

活用型情報モラル教材



ワークブック

にしお



スタンダード



もくじ

はじめに	3	共有する	69
情報モラルを学ぼう (45分授業)	15	上手な共有方法を学ぼう	70
社会の変化と情報モラル	16	相手に伝えるときには	72
自分と相手とのちがひ	20	変なコメントが書き込まれたら	74
写真を公開する前に	23	まとめ・これからの社会では	76
使いすぎていないかな①	26	つくる	78
使いすぎていないかな②	29	上手なデザインの方法を学ぼう	79
情報活用能力を身につけよう (15分授業)	32	写真や動画を使いたいときは	81
使う前に	33	「なりすまし」を防ぐには	83
端末を使うとできることは	34	まとめ・これからの社会では	85
端末を使う時は	36	交流する	87
パスワードのつくり方	38	上手なチャットの使い方を学ぼう	88
まとめ・これからの社会では	40	チャットで議論するときは	90
写真を撮る	42	「問い合わせフォーム」に入力するときは	92
どのように写真を撮ればよいのかな	43	まとめ・これからの社会では	94
許可が必要な写真とは	45	家で使う	96
写真からどんなことがわかるかな	47	上手な練習の仕方を学ぼう	97
まとめ・これからの社会では	49	「学習の目的」と言えるのかな	99
調べる	51	つついルールをやぶってしまうときは	101
上手な検索方法を学ぼう	52	まとめ・これからの社会では	103
情報の信頼性	54	保護者の方へ	105
災害が起きた時の情報収集	56	ケータイ・スマホトラブル分類表	106
まとめ・これからの社会では	58	家庭のルールを考えよう	107
考える	60	フィルタリングやアプリの設定	110
情報を上手に整理しよう	61	インターネットにおけるコミュニケーションの特性	112
使いすぎていないかな	63	LINE entryでプログラミングに挑戦	113
データをすべて信じてよいのかな	65		
まとめ・これからの社会では	67		

「GIGA ワークブック」で扱う用語について

スマホ・・・スマートフォン

ケータイ・・・携帯電話

アップ・・・アップロード

ネット・・・インターネット

※ この教材は、ネットやスマホ・ケータイとの上手な付き合い方を「自ら考える」ことを目的としています。スマホ・ケータイの購入を推奨するものではありません。

活用型情報モラル教材



はじめ

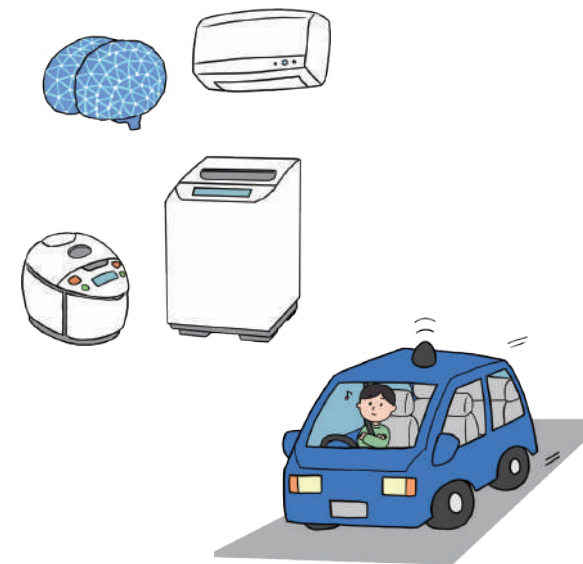
はじめに

インターネットが世界中に広がり、1990年代には、ケータイ等のモバイル端末たんまつを持つようになりました。2022年現在、大人たちは試行錯誤しこうさくごをくり返しながら正しい使い方を考え、失敗もたくさんしています。皆さんが生きていくこれからの時代は、全く予想がつかない時代です。

皆さんのお手元にも学習の道具として1人1台端末はいぶが配布されています。そこで、端末を上手に活用するために、学校やおうちでの約束や端末の使い方について「GIGA ワークブック」を通して学んでいきましょう。

また、長時間使用による視力の低下等、健康上の観点からも、端末を使用する前に約束を決めて、日ごろから健康チェックをすることが大切です。これからの社会でも皆さんが学んだことを上手に活用してください。

情報技術の進展により、コンピュータやタブレット、スマートフォンは私たちの日常生活に深く浸透しています。私たちは、インターネットを利用することで、様々な情報を簡単に得られるようになりました。SNSによる情報発信や写真や動画の共有、インターネットショッピングなどのサービスも、日常生活において当たり前前の存在になっています。私たちの目につかないところにもインターネットは利用されています。家電などの「もの」とインターネットを結び付けた「IoT」もその一つです。自動車の無人運転技術には「ビッグデータ」や「人工知能（AI）」が活用されています。情報活用能力は、これらの情報や情報技術を活用するため、未知の課題や問題を解決するために必要な力です。



情報活用能力は小中学生にも必要な力であり、言語能力や問題発見・解決能力と並んで、学習の基盤となる資質・能力とされています。情報活用能力は「情報や情報技術を活用する力」だけではありません。情報を扱う場合には、その危険性を認識したり、他者の気持ちや社会への影響を考えたりして正しく使用することが大切です。

西尾市の児童・生徒が、情報社会を生きていく上で必要な判断力を身に付け、学習用タブレットをはじめとする各種ICT機器を安心・安全かつ適切に利用できるようになるために、西尾市教育委員会は、LINEみらい財団と連携し、活用型情報モラル教材『G I G Aワークブックにしお』を作成しました。

がくしゅうよう つか かた 「学習用タブレット使い方ハンドブック」について

にしおしきょういくいいんかい さくせい がくしゅうよう つか かた 「学習用タブレット使い方ハンドブック」には、がっこう しょう がくしゅうよう 学習用タブレット (iPad) の使い方とルールがわかりやすくまとめられています。まいとし しょうがっこういちねんせい はいふ 毎年、小学校一年生に配付しています。



はじめに

- タブレットは、がくしゅう せいかつ べんり 学習や生活を便利にするための道具です。ただ つか かた まな 正しい使い方を学びましょう。
- タブレットは、ひとりひとり のためににしおし ようい たいせつ 西尾市が用意した大切なものです。やさしく、ていねい つか 優しく、丁寧に使いましょう。
- タブレットを使用するときには、がめん かお ちか 画面に顔を近づけすぎず、ただ しせい つか 正しい姿勢で使いましょう。

1

『2 タブレットを使うときのルール』と『9 個人情報^{こじんじょうほう}の取扱い^{とりあつか}・情報^{じょうほう}モラル^{おぼ}・セキュリティ^{おぼ}を覚えよう』については、「どうしてそのルールを守らなければいけないのか」^{まも}「どんな危険^{きけん}があるのか」などについて、「GIGAワークブックにしお」^{き が}を使ってみんな^{つか}で考えていく^{かんが}ことが大切^{たいせつ}です。



2 タブレットを使うときのルール

- 1 手をきれいにしてから使う。
- 2 決められた場所から取り出し、決められた場所に返す。
- 3 電源ケーブルを無理に引っ張らない。
- 4 落とさないように気をつけて運ぶ。
- 5 自分の iPad は人に貸さない。(iPad に使用する児童生徒が登録されています。)
- 6 友達の iPad を勝手に触らない。
- 7 人を傷つけたり迷惑がかかったりするよ
うな使い方をしない。
- 8 歩きながら iPad を使用しない。
- 9 番号が書いてあるシールをはがさない。
- 10 授業中は、必要な時に使用し、それ以外の
時は授業に集中する。
- 11 個人の Apple ID は使用しない。
(利用できないようになっています。)
- 12 他人の写真や動画、作品などを本人の許可な
く撮影したり、ネットワーク上にあげたり
しない。(肖像権・著作権)
- 13 有料サイトやオンラインショップなどの
利用はしない。(利用できないようになっ
ています。)
- 14 学校指定以外のクラウドを利用したサービ
スにはアクセスしない。



こじんじょうほう とりあつかい じょうほう おぼ
個人情報の取扱い・**情報モラル**・**セキュリティ**について覚えよう

- タブレットを、他人に貸したり、使わせたりしません。
- パスワードを、他人には教えません。
- 自分の個人情報（氏名・住所・電話番号・メールアドレスなど）はインターネット上に、絶対に公開しません。
- カメラや動画で人や家、持ち物など撮影したりする時は、勝手に撮影せず、必ず撮影する相手や場所の許可をもらいます。
- 先生の許可なく、新たにアプリをダウンロードしたり、機能を追加したりしません。
- 自宅のパソコンやUSBメモリなどの記憶媒体をタブレットにつなぎません。
- あやしいサイトにつながってしまったなど危険を感じたらタブレットの使用を止め、身近な大人（保護者や先生）に相談します。



タブレットを取り出そう

1. 保管庫の決められた場所（自分の番号）のタブレットから電源ケーブルを抜く。

※電源ケーブルは白いプラスチックの部分を持って抜き差しする。

2. 自分のタブレットをまっすぐに引き出す



きんぞくぶぶん
金属部分は
さわらない



しろ
白いプラスチックの
ぶぶんもぬさ
部分を持って抜き差
しする



ほうほう おぼ
そうさ方法を覚よう



1 タップ

「トン」と指をあてる



2 ダブルタップ

「トントン」と2回指をあてる



3 長おし

長く(3秒くらい)おす



4 スワイプ

決まった方向へなでる



5 スライド

指をはなさずに動かす



6 ピンチイン

指ではさんでせばめ、小さくする



7 ピンチアウト

指ではさんで広げ、大きくする



お
アプリの終わりがた

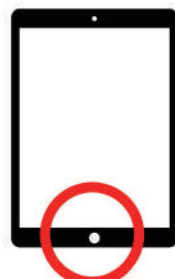
1.ホームボタンを2回、はやくおす。

2.アプリを終了する

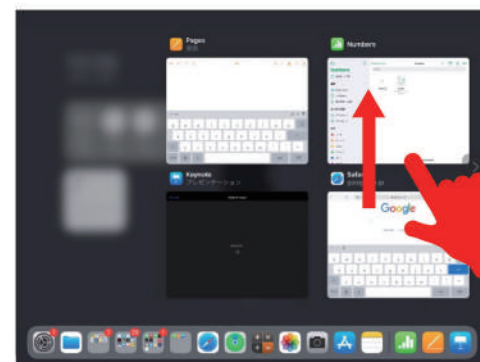
(1) 使ったアプリが出る

(2) 下から上にスワイプすると、アプリは終わる。

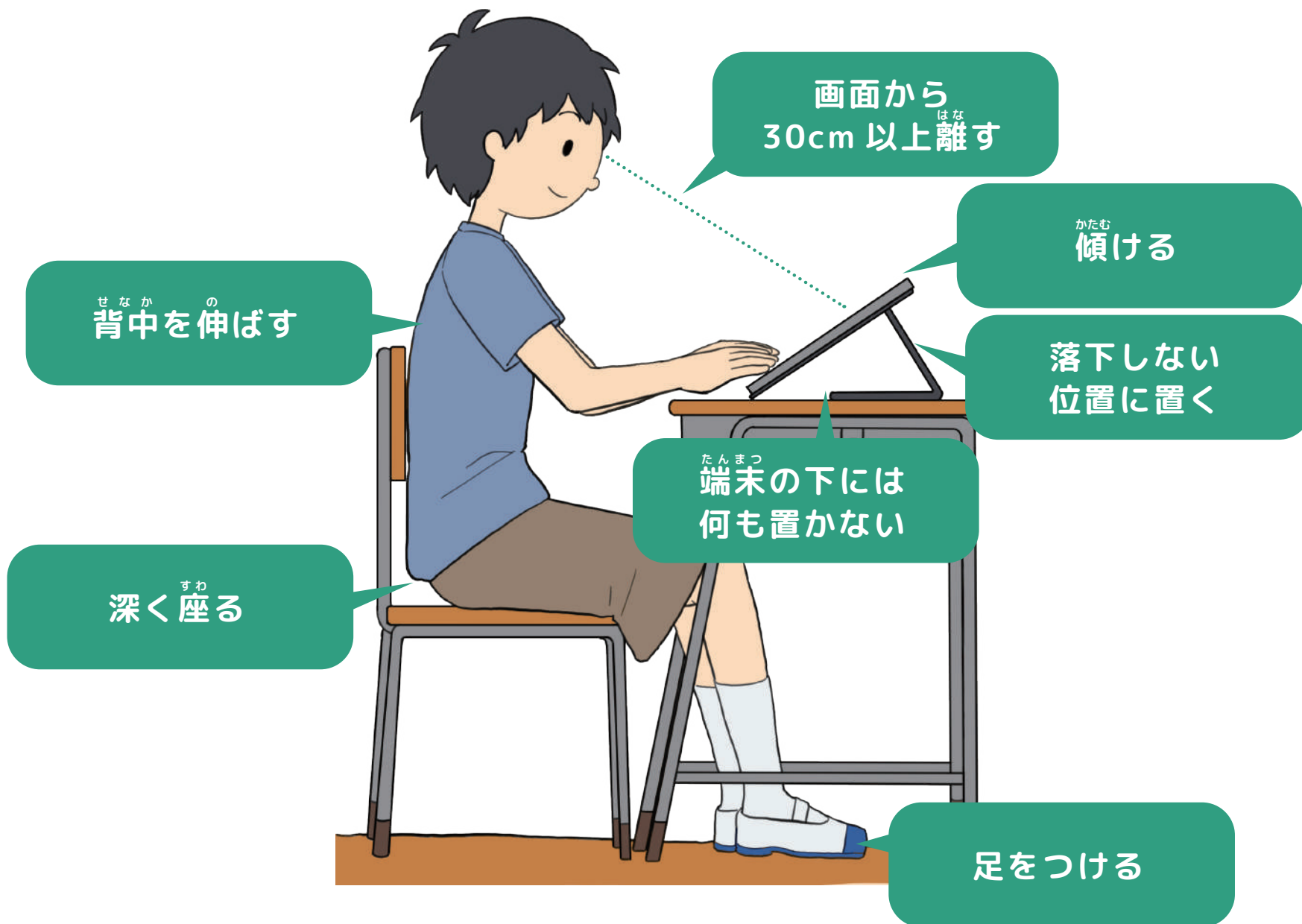
3.ホームボタンを押して、ホーム画面にもどる。



ホームボタン



おわるアプリはスワイプする



健康チェック表

健康チェック表						
	チェック項目		当てはまるものを選びましょう。			「いつも」や「ときどき」を選んだ人へ
目の状態	1	目が疲れる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> ・ときどき目を閉じて、目を休ませましょう。 ・まばたきをするようにしましょう。 ・視力が落ちた（前より見にくい）と感じたら、保健の先生に相談しましょう。
	2	目がチカチカする。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	
	3	見つめていると文字や絵がだぶったり、ぼやけてくる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	
筋肉や関節の状態	4	座っているときに、背中が痛い。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> ・体をほぐすストレッチをしましょう。（肩を回す・屈伸をする・背伸びをする） ・よい姿勢で学習しましょう。 ・症状が辛い時には、保健の先生に相談しましょう。
	5	座っているときに、腰が痛い。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	
	6	肩がこる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	
	7	腕が疲れる、痛みがある。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	
ストレスの状態	8	眠れない。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> ・寝る前には、強い光を出す電子機器（ケータイ・スマホ・タブレット・パソコンなど）を使わないようにしましょう。 ・電子機器（ケータイ・スマホ・タブレットなど）を使う時間を少なくしましょう。 ・症状が辛い時には、保健の先生に相談しましょう。
	9	イライラする。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	
	10	集中できない。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> ときどき	<input type="checkbox"/> ない	

端末操作上達チェック表（4年生）

端末操作上達チェック表（4年生）		あてはまるものに○ ◎…よくできた ○…できた △…あまりできなかった ×…できなかった
No	こどもく 項目	
1	時間を守って使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
2	端末を使うときの姿勢 <small>しせい</small> に気をつけて、使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
3	自分のID やパスワードを覚えている。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
4	プレゼンテーションソフトを使って資料 <small>しりょう</small> を作ることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
5	時計アプリを使って、アラームやストップウォッチを使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
6	カレンダーに予定を入力し、チェックすることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
7	必要な資料 <small>しりょう</small> を印刷することができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
8	月に1度、データを整理することができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
9	ローマ字入力で、インターネットけんさくをすることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
10	ローマ字入力で、資料 <small>しりょう</small> をつくることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
11	インターネットの情報には、正しいものと間違 <small>まちが</small> ったものがあることを知っている。また、間違 <small>まちが</small> った情報 <small>じょうほう</small> に惑 <small>まど</small> わされない方法を知っている。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
12	おうちの人と、家庭の約束が守れているか話し合うことができた。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
13	これからのデジタル社会で、自分の思いや考えを相手に伝えるためには、何に気が付いたら良いでしょうか。また、相手の伝えたい思いや考えを正しく受け止めるためには、何に気が付いたら良いでしょうか。（下に書きましょう。）	

端末操作上達チェック表（5年生）

端末操作上達チェック表（5年生）		あてはまるものに○ ◎…よくできた ○…できた △…あまりできなかった ×…できなかった
No	項目	
1	時間を守って使うことができる。	◎・○・△・×
2	端末を使うときの姿勢に気をつけて、使うことができる。	◎・○・△・×
3	自分のID やパスワードを自分で管理している。	◎・○・△・×
4	目的に合わせて、写真や動画の撮り方を考えることができる。	◎・○・△・×
5	写真や図を入れた資料を作り、プレゼンテーションができる。	◎・○・△・×
6	ファイルやフォルダを作ったり、項目分けをしたりして、データを整理して保存をすることができる。	◎・○・△・×
7	週末などの決まったときに、データを整理することができる。	◎・○・△・×
8	ローマ字入力で、10 分間に160 文字程度打つことができる。	◎・○・△・×
9	インターネットで検索をするときに、いくつかのキーワードを入力して、検索をすることができる。	◎・○・△・×
10	インターネット検索で調べるときに、投稿日や更新日、見出しなどを見ながら調べることができる。	◎・○・△・×
11	インターネットから引用した画像や文章を使う時に気をつけることを知っている。	◎・○・△・×
12	カメラで人を撮るときや人の作品を撮るときに気をつけることを知っている。	◎・○・△・×
13	資料を作るときやSNSなどで、メッセージや画像・動画を使う・送るときに、気をつけた方が良いことを書きましょう。	

端末操作上達チェック表（6年生）

端末操作上達チェック表（6年生）		あてはまるものに○ ◎…よくできた ○…できた △…あまりできなかった ×…できなかった
No	項目	
1	時間を守って使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
2	端末を使うときの姿勢 <small>しせい</small> に気をつけて、使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
3	自分のID やパスワードを自分で管理している。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
4	資料 <small>しりょう</small> や目的に合ったソフト・アプリを使って、資料 <small>しりょう</small> を作ることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
5	ファイルやフォルダを作ったり、項目 <small>こうもく</small> 分けをしたりして、データを整理して保存 <small>ほぞん</small> をすることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
6	週末などの決まったときに、データを整理することができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
7	ローマ字入力で、10 分間に200 文字程度打つことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
8	インターネット等で、調べたことから、必要なことをまとめて資料 <small>しりょう</small> を作ることができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
9	約束を守り、目的に合わせて、カメラを使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
10	約束を守り、目的に合わせて、インターネットを使うことができる。	◎ ・ ○ ・ △ ・ ×
11	資料 <small>しりょう</small> を作るときやSNSなどで、メッセージや画像 <small>がぞう</small> ・動画を使う・送るときに、気をつけた方が良いことを書きましょう。	

活用型情報モラル教材



にしお



じょうほう 情報モラルについて学ぼう (45分 じゅぎょう 授業)

これから、端末を上手に活用するために、まずは基本となる^{じょうほう}情報モラルを身につけましょう。

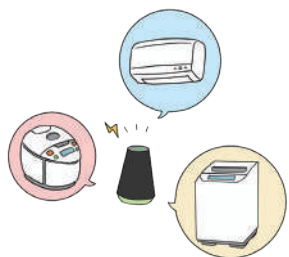
相手をきずついたり、自分がトラブルにあたりすることがないように、友だちと話し合いながら、^{じょうほう}情報モラルについて学びます。

ソサエティ わたし く
Society5.0 で私たちの暮らしはどう変わるのでしょか。

アーティフィシャル インテリジェンス じんこうちのう アイオーティー インターネット オフ シングス
AI (Artificial Intelligence、人工知能) やIoT (Internet of Things、モノのインターネット)、ロボット技術の発達によって、様々なデータを共有し、最適な情報を最適なタイミングで受け取ることができたり、人間に代わってロボットが様々な作業を行ってくれたりすることが期待されています。

ソサエティ
Society5.0

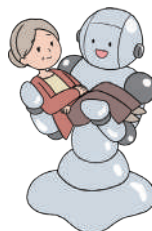
AI 家電



自動運転



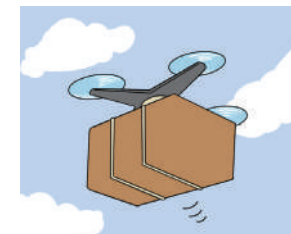
介護ロボット
えんかくいりよう
遠隔医療



スマート農業



ドローン物流



考えてみよう

みなさんが、20歳になる頃、社会はどのように変化していると思いますか？ 便利になっているといいなと思うことを話し合ってみましょう。

端末等の活用が進むことで学びはどう変わるの？

じゅぎょう 学校の授業では

- ・ 自分の考えや意見をわかりやすくまとめたり、ひょうげん 表現できる
- ・ 自分の考えをクラスの仲間と共有したり、フィードバックを受けることができる
- ・ クラスメイト以外の人たちとのコミュニケーションができる
- ・ 自分のレベルにあった問題をと 解くことができる
- ・ 一生懸命いっしょうけんめい つくった作品をほぞん 保存して成長をふりかえることができる



家庭では

- ・ 学校の授業内容じゅぎょうないよう について予習・復習ふくしゅう したり、さらに調べたりすることができる
- ・ 学校が臨時休校りんじきゅうこう になったときに、学びつづけることができる
- ・ 学校が臨時休校りんじきゅうこう になったときに、先生や友だちとつながることができる



上手に使うためのルールやマナーを考えましょう

① どんなトラブルが考えられるでしょうか

1
友だちにテキストで
意見を伝えるとき

2
写真や動画を使って
せいさく
制作するとき

3
オンライン（えんかく遠隔）
で学習をするとき

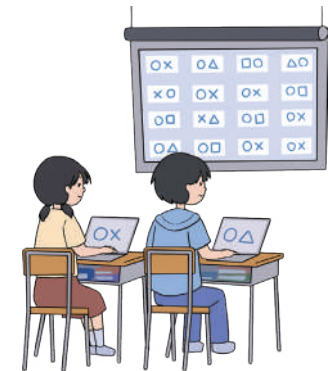
4
家に持ち帰ったとき

② どんなルールやマナーが必要でしょうか

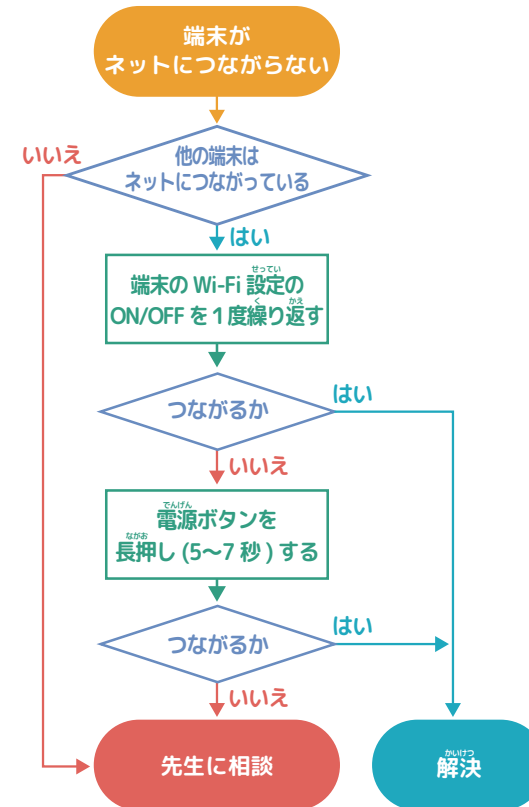
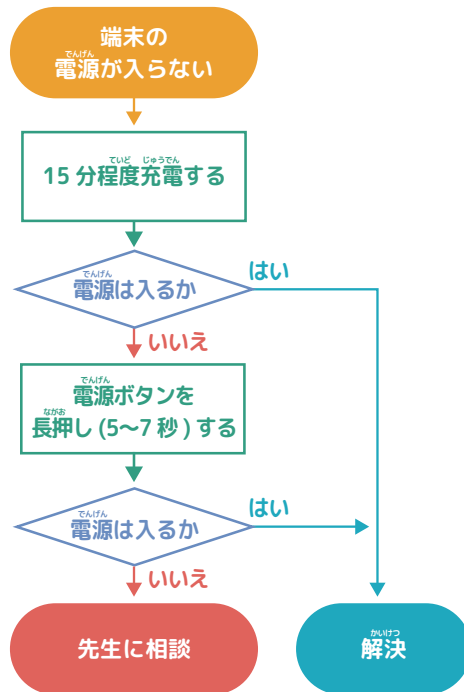
① 学習で端末を使うとき

② オンライン（えんかく遠隔）で学習をするとき

③ 家に持ち帰って学習するとき



! こんな時、 どうする？



今後、 みなさんにつけてほしい力

- 数ある情報から、自分が必要なもの、信用できるものを判断する力
- 他者のことを想像しながら、発信する力
- 問題解決のために情報を活用していく力

トラブルにあわず、上手に活用するために、このノートで学んでいきましょう。

① あなたが、クラスの友だちから言われて「いやだな」と感じる言葉を一つ選んでみましょう。

1 まじめだね	2 おとなしいね	3 いっしょう けんめいだね	4 こせいてき 個性的だね	5 マイペースだね
------------	-------------	----------------------	---------------------	--------------

② いやだなと感じた理由を書きましょう。

③ ほかの人に意見を聞いて、どんなことに気が付きましたか。

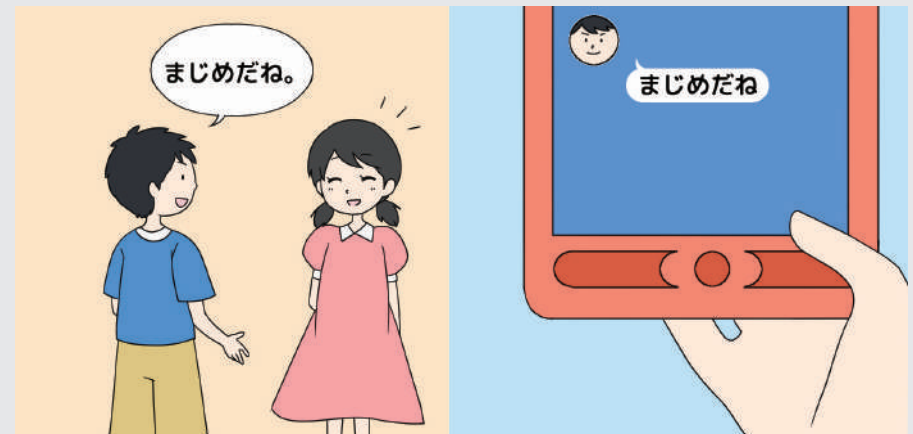




3 たかしさんと花子さんに、どんなトラブルが起きる可能性^{かのうせい}があるか、考えてみましょう。

！ ネットの特性^{とくせい}

文字だけで伝えると、そのときの「感情^{かんじょう}」が伝わらないので、相手に誤解^{ごかい}されることがあります。例えば、直接^{ちよくせつ}、相手に「まじめだね」と言う場合には、そのときの自分の表情^{ひょうじょう}や口調から、相手は「まじめだね」の意図^{りかい}を理解します。しかし、文字だけで「まじめだね」と伝え、自分の表情^{ひょうじょう}や口調が相手には伝わらないので、自分が伝えなかった「まじめだね」の意図^{ごかい}が誤解されてしまう場合があります。



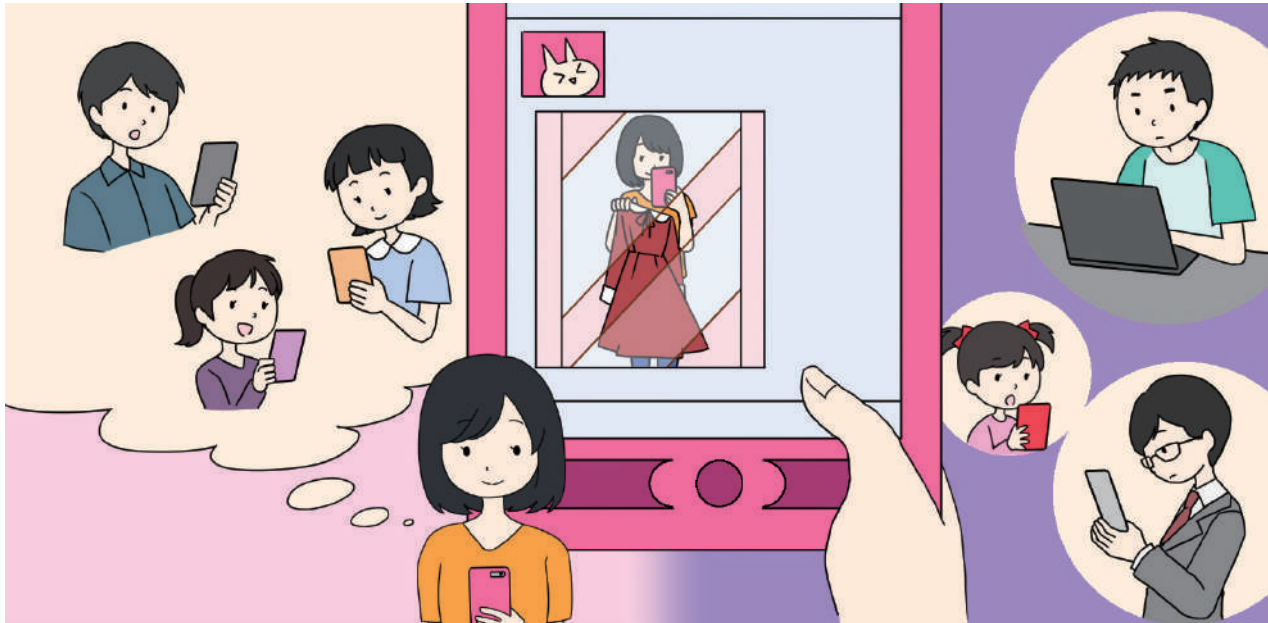
① あなたが、ネットに公開されたら「いやだな」と感じる写真を一つ選んでみましょう。



② ネットで公開するには、それぞれどのようなことに気を付ければよいでしょうか。



！ ネットの^{とくせい}特性



「^{ふてきせつ}不適切な写真をアップしない」ことは、全員が^{りかい}理解しているはずなのに、どうして「^{えんじょう}炎上」が起きるのでしょうか。

考えられるのは、「知っている人しか見ないだろう。」という^{こうかいはんい}公開範囲の^{にんしき}認識の^{あま}甘さです。また、「^{ふてきせつ}不適切な写真」の^{にんしき}認識のずれも考えられます。自分は「^{ふてきせつ}不適切ではない写真」だと思っても、友だちや社会の人が見たら「^{ふてきせつ}不適切な写真」になることもあります。

特に、^{じたく}自宅で^と撮った写真などをアップするときは、^{じたく}自宅の住所などの^{じょうほう}情報も一緒に^{いっしょ}アップされる場合があるので注意が必要です。

また、一度公開した^{じょうほう}情報を^{むすか}消すことは難しいことを覚えておきましょう。

使いすぎていないかな①

たかしさんの友だちのおうちでの様子です。



あなたがたかしさんならどうしますか。

① 「この人、 ネットやゲームを使いすぎだな」と思う順にならべてみましょう。

1 家族と遊びに行く
ときにいつもスマ
ホやゲーム機を
持っていく

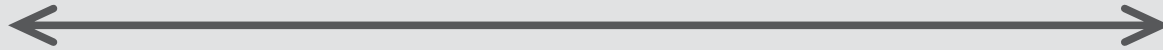
2 おこづかいは、
ほとんどゲームに
使っている

3 いつもネットや
ゲームの話ばかり
する

4 友だちと話してい
るときに、スマホ
やゲームで遊んで
いる

5 ネットやゲームに
むちゅうになると
あっという間に時
間がたってしまう

使いすぎ



使いすぎではない

2^A 一番使いすぎだと感じるカードを選んだ理由を書きましょう。

2^B 一番使いすぎではないと感じるカードを選んだ理由を書きましょう。



! 使いすぎないために

1 ネットやゲームを使いすぎないためには、どのようなルールがあるとよいでしょうか。

2 ルールが守れないのは、どんなときでしょうか。

使いすぎていないかな②

① 平日、ネットを何時間使っていたら「使いすぎ」だと思いますか。一つ選んで友だちとくらべてみましょう。



② どんなことに気が付きましたか。



1 一日の時間の使い方を記録しましょう。

例



! 使いすぎないために

1 ネットやゲームを使いすぎないために、自分が守れるルールを考えてみましょう。

2 1週間チャレンジしてみましょう。自分で決めたルールを守れたかどうか、記録をつけましょう。

日付							
結果							

3 ルールが守れないのは、どのようなときでしょうか。

活用型情報モラル教材



にしお



じょうほうかつようのうりよく
情報活用能力を身につけよう (15分 授業) じゅぎょう

1人1台端末を上手に活用するために、基本となるじょうほうかつようのうりよく情報活用能力を身につけ
ましょう。

端末を使う様々な場面での上手な使い方とそこで必要となるじょうほう情報モラルや
じょうほう情報セキュリティ、さらにはトラブルが起きた場合の対応について学びます。



使う前に

ここから、端末を使った学習がはじまります。

ここでは、端末を使う前に知っておくべきことや気をつけておくべきことについて学びます。

最初にチェックしてみよう

- わたし 私は、端末を使うと、どんな良いこと・便利なのがあるか知っていると思う
- わたし 私は、端末を大切に使っていると思う
- わたし 私は、よりよいパスワードの作り方を知っていると思う



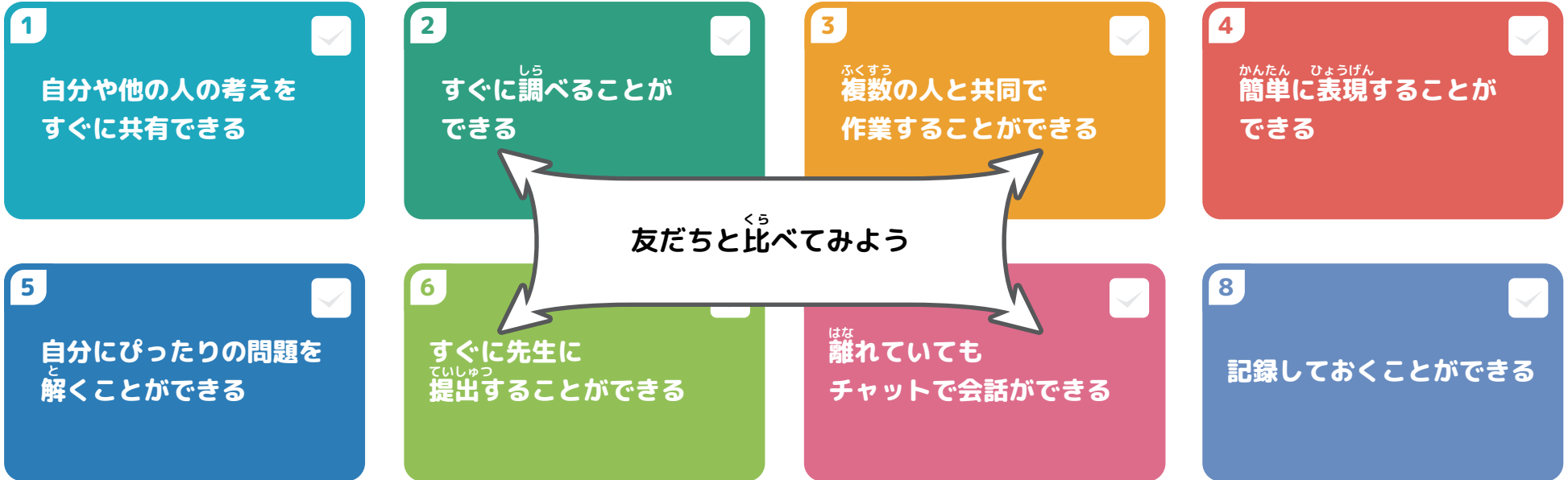
端末を使うとできることは

これらはすべて端末でできることですが、1人1台端末が^{はいふ}配布されると、どのような「良いこと」や「便利なこと」があるでしょうか。

自分が特に「良いことだな」「便利だな」と思うことを、以下から2つ選んでみましょう。

- 1 自分や他の人の考えをすぐに共有できる
- 2 すぐに調べることができる
- 3 ^{ふくすう}複数の人と共同で作業することができる
- 4 ^{かんたん ひょうげん}簡単に表現することができる
- 5 自分にぴったりの問題を解くことができる
- 6 すぐに先生に^{ていしゅつ}提出することができる
- 7 ^{はな}離れていてもチャットで会話ができる
- 8 記録しておくことができる





★ スキルのポイント

これまでは、自分の考えや友だちの考えを黒板に書くことで共有することができましたが、端末があれば、すぐに考えを共有することができます。

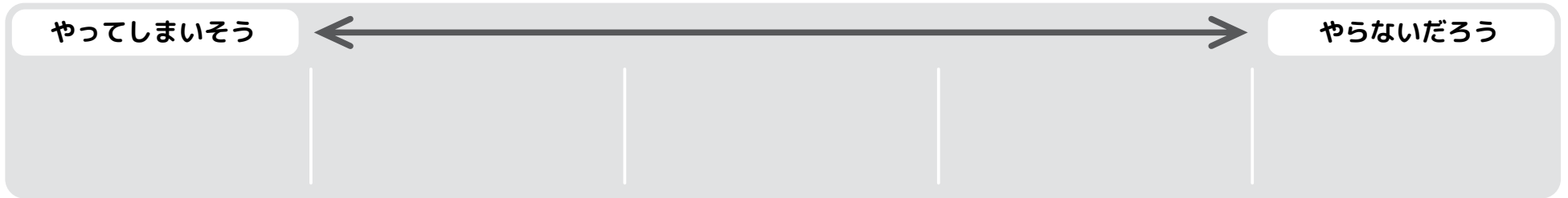
また、調べたり、記録したり、表現することも、端末なら簡単に行うことができます。

こうしたことがすぐに、簡単にできる端末ですが、こうした良さをもっと活かすためには、みなさんには、「自分や他者の権利を尊重し、何が正しい情報なのかを判断する力」を身につけてほしいと思います。

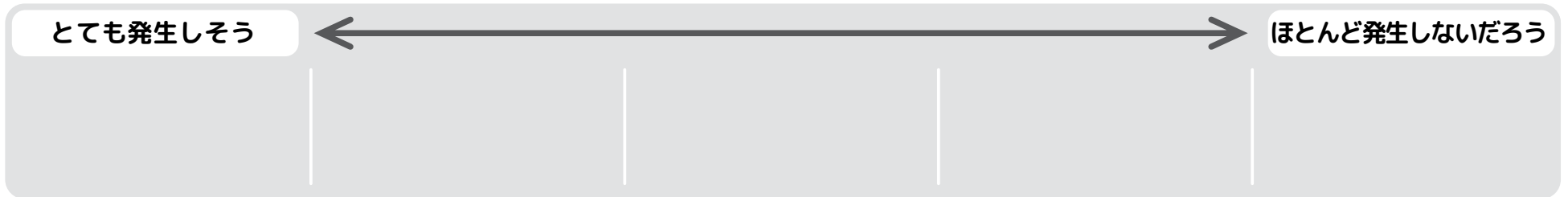


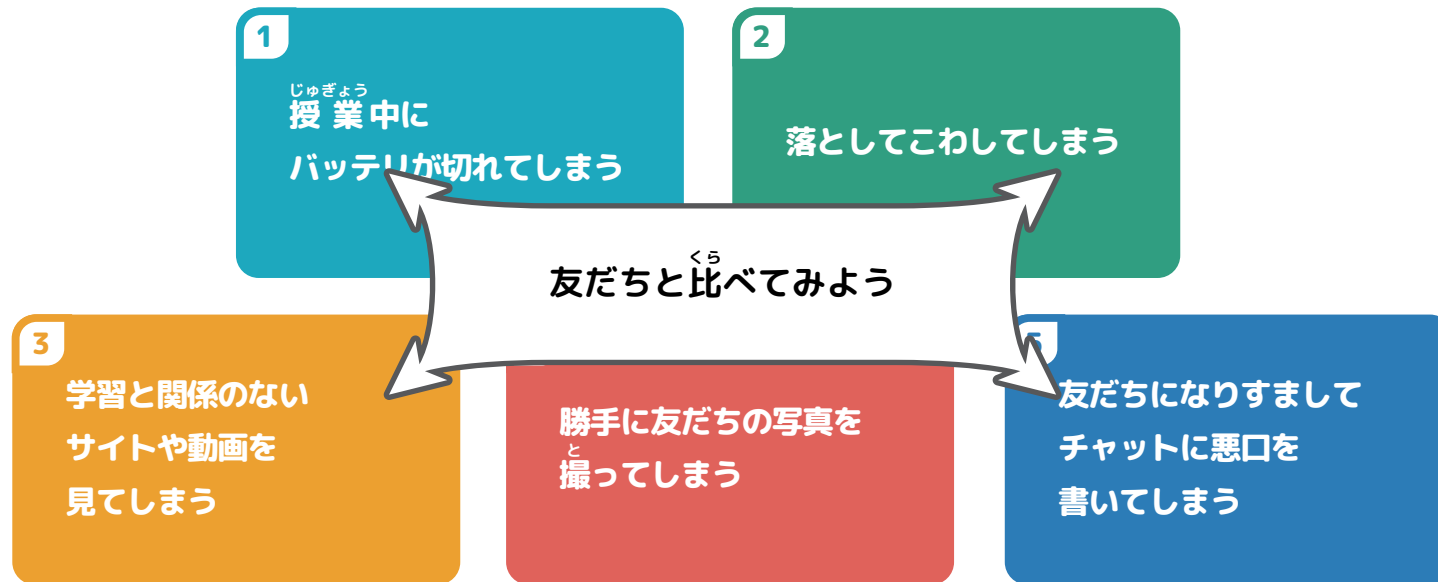
次の5つのトラブルについて、「自分がやってしまいそう」な順に並べてください。

- 1 じゅぎょう 授業中に
バッテリーが切れて
しまう
- 2 落としてこわして
しまう
- 3 学習と関係のない
サイトや動画
を見てしまう
- 4 勝手に友だちの
写真を撮って
しまう
- 5 友だちになりすま
してチャットに悪
口を書いてしまう



次に、「このクラスで発生しそう」な順に並べてください。





★ スキルのポイント

端末を使う時に心配なのが、様々なトラブルです。

充電を忘れてバッテリーが切れてしまったり、落として画面がわれたりすると、学習に使えなくなります。こうしたトラブルを防ぐために、どのようなことをに気をつければよいかを考えてみましょう。

また、学校の端末は、「学習の目的」で使うために配布されています。学習に関係のないことをしたり、他人を傷つけないよう、自分が注意するとともに、そのようなことをしている人に、「どのように注意すればよいか」を考えてみましょう。





パスワードの作り方

次の4つのパスワードを「問題はありません」「注意が必要」に分けてください。

1
GbYPv2A

2
yCZigxZYWb8
FxLjLepBDFsnJ

3
yamada

4
1214

問題はありません

A

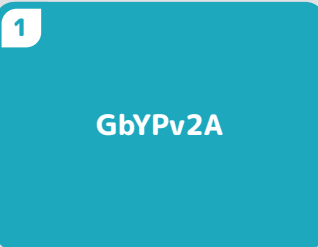
B

注意が必要



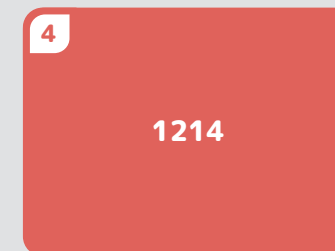
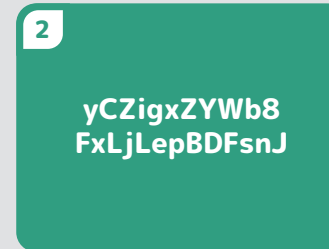
問題はあまりない

A



B

注意が必要

 スキルのポイント

これから、いろいろなところでパスワードを使ってログインすることがあります。

いつも使うパスワードはとても大切なものなので、他の人に教えたり、^{かんたん}簡単に^{すいそく}推測されたりすることがないように管理する必要があります。

パスワードは、大文字や小文字、数字などを組み合わせるとより安全になります。あまりに短すぎるものや名前、^{たんじょうび}誕生日など^{すいそく}推測されやすいものは注意が必要です。また、あまりに長すぎると、^{わす}忘れてしまうこともあるから注意が必要です。



使う前に

まとめ

よき使い手になるために

端末は、使おうと思えば、学習にも遊びにも使えてしまいます。

「なぜ、端末が配布されているのか」、その理由を考えながら、端末を有効に使っていきましょう。

チェックしてみよう

- わたし 私は、端末を使うと、どのような良いこと・便利なのがあるかを説明することができる
- わたし 私は、端末を大切に使うために行動できている
- わたし 私は、よりよいパスワードの作り方を説明することができる



使う前に

これからの社会では



これまでのパスワードは、「文字」や「数字」が中心でしたが、これからの社会では、「顔」「声」「指」などで認証し、パスワードを覚えたり、意識したりしない社会になっていくと言われています。

大切な情報を守るために、企業でも様々な認証方法を研究しています。

考えてみよう①

今後、体のどの部分が認証方法として使えるようになるだろうか？

考えてみよう②

もし、その認証方法が使われるようになったら、どんな問題が起きるだろうか？



写真を撮る

端末では、写真や動画で様々なモノやコトなどを記録することができます。

ここでは、写真や動画を撮るときに知っておくべきことや気をつけるべきことについて学びます。

最初にチェックしてみよう

- 私は、どんな時に、どのように写真を撮ればよいかを知っていると思う
- 私は、写真や動画を撮るときのマナーを身につけていると思う
- 私は、1枚の写真からどのようなことがわかってしまうのか知っていると思う

次のA～Dの場面では、どのように写真を撮ればよいでしょうか。
1～4の中から選んでみましょう。

1
同じところから
撮る

2
いろいろな角度から
撮る

3
近づいて大きく
撮る

4
遠くから全体を
撮る

やりたいこと	意識すべきこと
例) 委員会活動で、前に比べて花だんがきれいになったことを伝えたい。	①同じところから撮る、④遠くから全体を撮る
A : 理科の授業で、アサガオの成長を5日間、毎朝記録したい	
B : 体育の授業で、2人がとび箱をとぶ様子を比較して見せたい	
C : 体育の授業で、得意な人がとび箱をとぶ様子をいろいろと分析したい	
D : 社会の授業で、自動車工場の生産ライン全体を紹介したい	



かいとうれい
解答例

やりたいこと	意識すべきこと
例) 委員会活動で、前に比べて花だんがきれいになったことを伝えたい。	①同じところから撮る、④遠くから全体を撮る
A : 理科の授業で、アサガオの成長を5日間、毎朝記録したい	①同じところから撮る、③近づいて大きく撮る
B : 体育の授業で、2人がとび箱をとぶ様子を比較して見せたい	①同じところから撮る、④遠くから全体を撮る
C : 体育の授業で、得意な人がとび箱をとぶ様子をいろいろと分析したい	②いろいろな角度から撮る、③近づいて大きく撮る
D : 社会の授業で、自動車工場の生産ライン全体を紹介したい	②いろいろな角度から撮る、④遠くから全体を撮る

★ スキルのポイント

写真を撮る場合は、その写真を何のために撮るかを考える必要があります。

例えば、アサガオの成長を記録したければ、同じところから大きく撮る必要があります。また、同じとび箱でも、2人の様子を比較したければ、同じところから撮らなければ比較できませんし、得意な人の様子はいろいろな角度から撮った方が分析しやすくなります。工場の写真も、あるモノを大きく見せたければ近づいて、全体を紹介したければ遠くから撮る必要があります。

何のために、何を撮ってくればよいかを考えながら、写真を撮るようにしましょう。

次の4つの写真を「問題はありません」「注意が必要」「絶対にダメ」に分類してください。

1
ねが
友だちの寝顔を
勝手に撮った写真

2
友だちがちょっと
うつりこんだ風景
の写真

3
きよか
相手の許可を得て
さつえい
撮影した写真

4
こっそり撮った
芸能人の写真

問題はありません

注意が必要

ぜったい
絶対にダメ



かいとうれい
解答例

問題はあまりない

3
相手の許可を得て
撮影した写真

注意が必要

2
友だちがちょっと
うつりこんだ風景
の写真

ぜったい
絶対にダメ

1
友だちの寝顔を
勝手に撮った写真

4
こっそり撮った
芸能人の写真

★ スキルのポイント

写真をとるときには、相手の許可を取る必要があります。

こうした自分の写真を勝手にとられない、写真を勝手に公表されない権利を「肖像権」と呼びます。これは、友だちだけでなく、芸能人やスポーツ選手も同様です。

また、写真は記録として残りますので、相手が嫌がる写真などは絶対にとらないようにしましょう。



写真からどんなことがわかるかな

次の写真やコメントから、どのような個人の情報こじん じょうほうがわかるでしょうか。

写真やコメントに○をつけながら、どのような個人の情報こじん じょうほうがわかるか、書いてみましょう。

例) 町の名前がわかる

1

 giga_note
2022年8月1日



家の向かいに猫が来た
かわいいー #猫 #家
#猫大好き

2

 giga_note
2022年8月8日



行ってきまーす。楽しみー
いきます # 夏休み

3

 giga_note
2022年8月8日



キャンプサイコー！ # 家族旅行
初キャンプ # テント # 長野





★ スキルのポイント

①からはポスターから住んでいる地域の^{ちいま}情報が^{じょうほう}わかり、住んでいる家の場所がわかる^{かのうせい}可能性があります。

②からは、投稿者^{とうこうしゃ}が女の子であることが^{すいそく}推測でき、家の中の様子^{すいそく}がわかってしまいます。

③からは家族でキャンプに行っている^{じたく}ので、自宅が留守^{るす}になっている^{かのうせい}可能性があることがわかります。

写真やコメントを^{とうこう}投稿するときには、「他の人が見たら、どんなことがわかるかな？」と考えるようにしましょう。



写真を撮る

まとめ

よき使い手になるために

写真や動画は、その時の情報じょうほうを記録したり、誰かに伝えたりするときにとても役立ちます。しかし、許可きょかなく撮とったり、嫌いやがる写真や動画を撮とることで、誰かだれをずっと傷きずつけてしまうことにもなります。写真や動画を撮とるときにはどんな点に気をつければよいのか、話し合ってみましょう。

チェックしてみよう

- 私は、どんな時に、どのように写真とを撮ればよいかを判断はんだんすることができる
- 私は、写真や動画を撮とる時のマナーを説明することができる
- 私は、1枚まいの写真からどのようなことがわかってしまうのかを説明することができる



これからの社会では、AI（人工知能）が活躍かつやくすると言われています。
例えば、人物の写真でも、AIが自動的に「存在そんざいしていないそっくりさん」を作り出して
くれるサービスも始まっています。今後は、1枚まいの写真から、その人の未来の病気などを
予測よそくすることもできるかもしれません。

考えてみよう①

今後、1枚まいの写真からどのようなことを予測よそくできるようになるだろうか？

考えてみよう②

もし、1枚まいの写真から、いろいろなことが予測よそくできるようになったら、どんな問題が起きるだろうか？



調べる

インターネット上には様々な情報があり、端末を使うとそれらの情報を調べることができます。
ここでは、インターネットを使って調べるときに知っておくべきことや気をつけるべきことについて学びます。

最初にチェックしてみよう

- 私は、いろいろな検索方法について知っていると思う
- 私は、インターネットの情報が正しいかどうかを見きわめることができると思う
- 私は、災害が起きた時にでも、正確な情報を収集できると思う

友だちと一緒に^{かながわけん}神奈川県に遊びに行くことになったので、どんな観光地があるのか調べることにしました。
以下の4つの方法で^{けんさく}検索をしてみましょう。どのような場所が出てくるでしょうか。

けんさく 検索ワード	場所
<p>かながわ 神奈川 観光地</p>	
<p>かながわ 神奈川の観光地はどこですか</p>	
<p>かながわ 神奈川 観光 ^{マイナス} - ^{よこはま} 横浜</p>	
<p>かながわ 神奈川 観光 ^{マイナス} - ^{よこはま} 横浜 ^{マイナス} - ^{かまくら} 鎌倉</p>	



かいとうれい
解答例

けんさく 検索ワード	場所
かながわ 神奈川 観光	よこはまちゅうかがい ちょうこく もりびじゅつかん かまくらだいぶつでん 「横浜中華街」 「彫刻の森美術館」 「鎌倉大仏殿」
かながわ 神奈川の観光地はどこですか	よこはまちゅうかがい ちょうこく もりびじゅつかん かまくらだいぶつでん 「横浜中華街」 「彫刻の森美術館」 「鎌倉大仏殿」
かながわ 神奈川 観光 - よこはま 横浜	ちょうこく もりびじゅつかん かまくらだいぶつでん はこねごうら 「彫刻の森美術館」 「鎌倉大仏殿」 「箱根強羅公園」
かながわ 神奈川 観光 - よこはま 横浜 - かまくら 鎌倉	ちょうこく もりびじゅつかん はこねごうら じょう 「彫刻の森美術館」 「箱根強羅公園」 「小田原城」

☆ スキルのポイント

最近^{けんさくぎじゅつ}は検索技術が進化しており、長文^{ふくざつ}で複雑^{けんさく}な検索でもより関連性^{かんれんせい}の高い内容^{ないよう}を表示^{ひょうじ}できるようになりました。

「神奈川 観光」のように短いキーワード^{けんさく}で検索するだけでなく、「神奈川の観光地はどこですか」のように、話言葉^{けんさく}でも検索できます。

また、「-横浜」をマイナス検索^{けんさく}と呼び、そのキーワード^{けんさく}を除く内容^{のぞ}を表示^{ひょうじ}してくれます。横浜^{よこはま}や鎌倉^{かまくらいがい}以外にどんな観光地があるのかを調べたいときに使うと便利ですね。また、同じキーワードで、画像^{がぞう}検索^{けんさく}をしてみると、マイナス検索^{けんさく}の結果のちがいがよくわかります。



調べたり、聞いたりした「情報」は、すべて信頼できるのでしょうか。
次の内容を「信頼性が高い情報」と「信頼性が低い情報」に分けてみましょう。

1

低学年の弟が
「占いをしたら、
明日は雨だって」
と言っていた

2

SNSで
「ネコがよく鳴くから
明日は晴れるだろう」
と書かれていた

3

テレビのニュースで
「明日は夜から晴れる」
と言っていた

4

気象庁のホームページで
「明日は夜から晴れる」
と書かれていた

信頼性が高い

A

B

信頼性が低い



しんらいせい
信頼性が高い

A

3

テレビのニュースで
「明日は夜から晴れる」
と言っていた

4

気象庁きしょうちょうのホームページで
「明日は夜から晴れる」
と書かれていた

B

しんらいせい
信頼性が低い

1

低学年うらなの弟が
「占うらないをしたら、
明日は雨だって」
と言っていた

2

SNSで
「ネコがよく鳴くから
明日は晴れるだろう」
と書かれていた

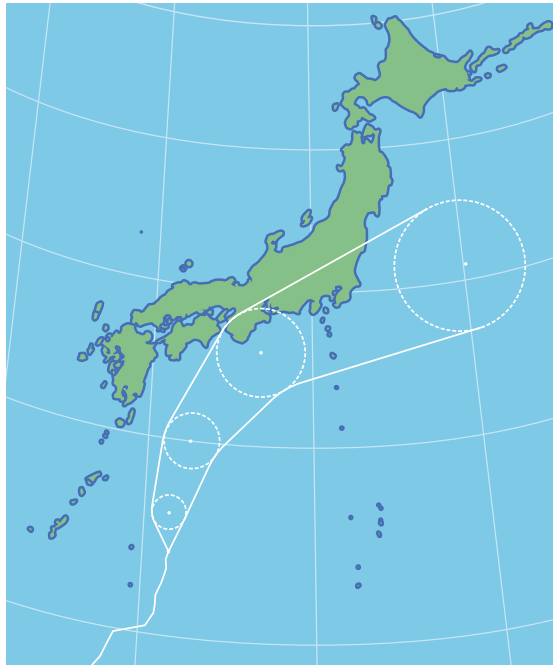
☆ スキルのポイント

いろいろなサイトをけんさく検索していると、様々な情報じょうほうが出てきます。

もちろん正確せいかくなことを書いているサイトもありますが、中には、本当かな？ということを書いているサイトもあります。

こうした「情報」は、すべて信頼性しんらいせいが高いわけではないので、いったん立ち止まり、本当かどうかをかくにん確認することが必要です。

例えば、占うらないの情報じょうほうや発信者のわからない情報じょうほうは、本当に信じてもよいのでしょうか？ 情報の発信者が誰かだれかを確認かくにんし、信頼しんらいできる情報じょうほうなのかを確認かくにんするようにしましょう。



あなたの地区を台風が通過しました。
 あなたの地区では洪水の被害はなかったのですが、近くの町で被害がないか心配になりました。
 台風の状況を知る手段として適切な情報源はどれでしょうか。
 それぞれの条件で並べてみましょう。

1
テレビ

2
本

3
SNS

じょうけん 条件	じょうほうげん 情報源	
	てきせつ 適切	てきせつ 適切ではない
例) 今、どこに台風がいるかを知りたいとき	①テレビ、③SNS	②本
自分の住んでいる場所の近くの状況を知りたいとき		
被害の大きさを知りたいとき		
過去の台風の情報を知りたいとき		

かいどうれい 解答例

じょうけん 条件	じょうほうげん 情報源	
	てきせつ 適切	てきせつ 適切ではない
例) 今、どこに台風がいるかを知りたいとき	①テレビ、③SNS	②本
自分の住んでいる場所の近くの状況を知りたいとき	③SNS	①テレビ、②本
被害の大きさを知りたいとき	①テレビ、③SNS	②本
過去の台風の情報を知りたいとき	②本	①テレビ、③SNS

★ スキルのポイント

本やテレビ、SNS など、情報を伝達するものを「メディア」と呼びます。これらのメディアには、それぞれ特性があります。例えば、SNS はもっともはやく身の回りの情報を得ることができますが、必ずしも正確とは言えません。テレビはある程度信頼性の高い情報を得ることができますが、身の回りの情報ばかりではありません。本は速報性はありませんが、例えば過去のことで高い信頼性の高い情報を得ることができます。情報を収集するときは、こうしたメディアの特性を意識するとよいでしょう。





調べる

まとめ

よき使い手になるために

インターネット上には、たくさんの情報がありますが、すべてが正しい情報というわけではありません。情報を調べる際には、「だいふく」(だ)：だれが言っているのか、(い)：いつ言ったのか、(ふ) (く)：ふくすうの情報を確認したのか)を意識していきましょう。

チェックしてみよう

- わたしは、いろいろな検索方法で調べることができる
- わたしは、インターネットの情報が正しいかどうかを見きわめることができる
- わたしは、災害が起きた時にでも、正確な情報を収集できる



調べる

これからの社会では



これからの社会では、自分で検索しなくても、ほしい情報が自動的に手に入るようになるかもしれません。例えば、旅行に行ったら、自動的にその美味しいお店やおススメの観光地が出てきたり、欲しいものを手に持つだけで、その口コミが出てきたり、ほしい情報が自動的に提供されるようになるかもしれません。

考えてみよう①

どんな場面で、どんな情報が自動的に出てきたら便利になるでしょうか？

考えてみよう②

情報が自動的に提供されたら、どんな問題が起こるだろうか？



考える

端末を使うと、いろいろな視点^{してん}で考えたり、調べたことをまとめたりなど、考えることを補助^{ほじょ}することができます。ここでは、端末を使って考えるときに知っておくべきことや気をつけるべきことについて学びます。

最初にチェックしてみよう

- わたし 私は、上手な情報^{じょうほう}の分類の方法について知っていると思う
- わたし 私は、端末をどんなことに、どのくらいの時間使っているか知っていると思う
- わたし 私は、いろいろなデータをきちんと読み解^よくことができると思う

ネットで「外国人向けの日本の情報」について検索したところ、次のような情報が集まりました。
どのように分類できるか考えましょう。

- 1 日本の美味しい食べ物
- 2 しずおか静岡のお茶
- 3 北海道で雪遊び
- 4 ふくそう冬の服装
- 5 人力車
- 6 東京の美味しいおすし
- 7 ふくそう夏の服装
- 8 京都のお寺
- 9 スイカわり
- 10 しんかんせん新幹線

分類	検索結果のサイト番号
例) 食べ物	①日本の美味しい食べ物、 ⑥東京の美味しいおすし、⑨スイカわり

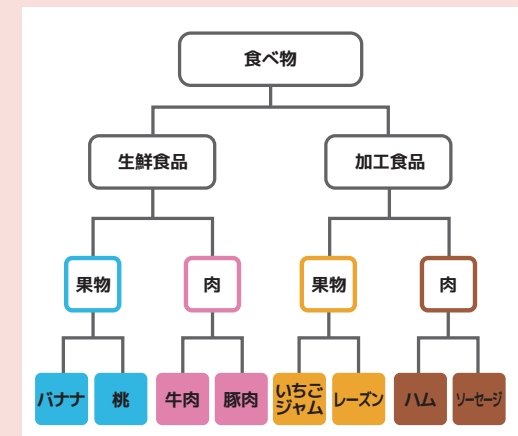


かいとうれい
解答例

分類	けんさくけっか 検索結果のサイト番号
乗り物	⑤人力車、⑩新幹線 <small>しんかんせん</small>
観光	②静岡のお茶 <small>しずおか</small> 、③北海道で雪遊び、 ⑧京都のお寺
ふくそう 服装	④冬の服装 <small>ふくそう</small> 、⑦夏の服装 <small>ふくそう</small>
場所	②静岡のお茶 <small>しずおか</small> 、③北海道で雪遊び、 ⑥東京の美味しいお寿司、⑧京都のお寺
遊び	③北海道で雪遊び、⑨スイカわり

☆ スキルのポイント

じょうほう
情報を上手にまとめるためには、「どちらがより広い範囲はんいのことを指すか。」と考
えるとよいでしょう。例えば、「バナナ」、「果物」、「食べ物」は、どれが一番広
い範囲はんいを指す言葉でしょうか。これはもちろん「食べ物」です。「食べ物」には「果
物」や「バナナ」以外の肉にくや魚なども含まれるからです。その次が「果物」、最後
に「バナナ」ですね。このような関係は、右のような図ひょうげんで表現することができます。



使いすぎていないかな

みなさんは1人1台端末を何に使う時間が一番長いと思いますか。
自分が使っていると思う時間が長い順にならべてみましょう。

1
何かを調べる時間

2
動画を見る時間

3
ドリルなどで
考えたり、回答する時間

4
プログラミングや
しりょう資料など、
何かをつくる時間

5
だれ
誰かと
チャットする時間





★ スキルのポイント

使いすぎを防ぐためには、端末を使って、どのようなことをしているのか、**まずは自分の状況を確認することが大切です。**

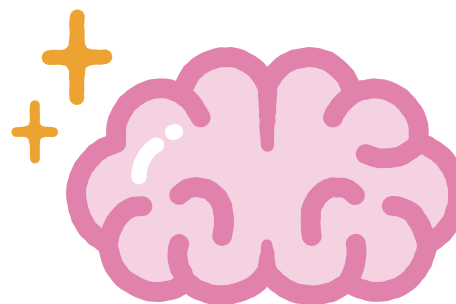
これは自分のスマホでも同じです。自分が何をどのくらいの時間使っているのか、**状況を確認してみましょう。**

また、それが学習のためなのか、楽しみのためなのか、ひまつぶしのためなのかを整理してみると、どの時間をどの程度増やしたり、減らしたりすることがよいのかのヒントになります。学校から貸し出されている端末では、学習に関係あることかどうか、自分で判断して使えるようになります。

あなたが端末で、「テストの点数を上げる方法」についてインターネットで調べていると、次のサイトを見つけました。
このサイトの^{ないよう}内容はすべて信じてよいのでしょうか。
このサイトのおかしなところに○をつけて、その理由を書いてみましょう。

＼ あの人気 Youtuber も使っている！ /

頭が良くなる
サプリ



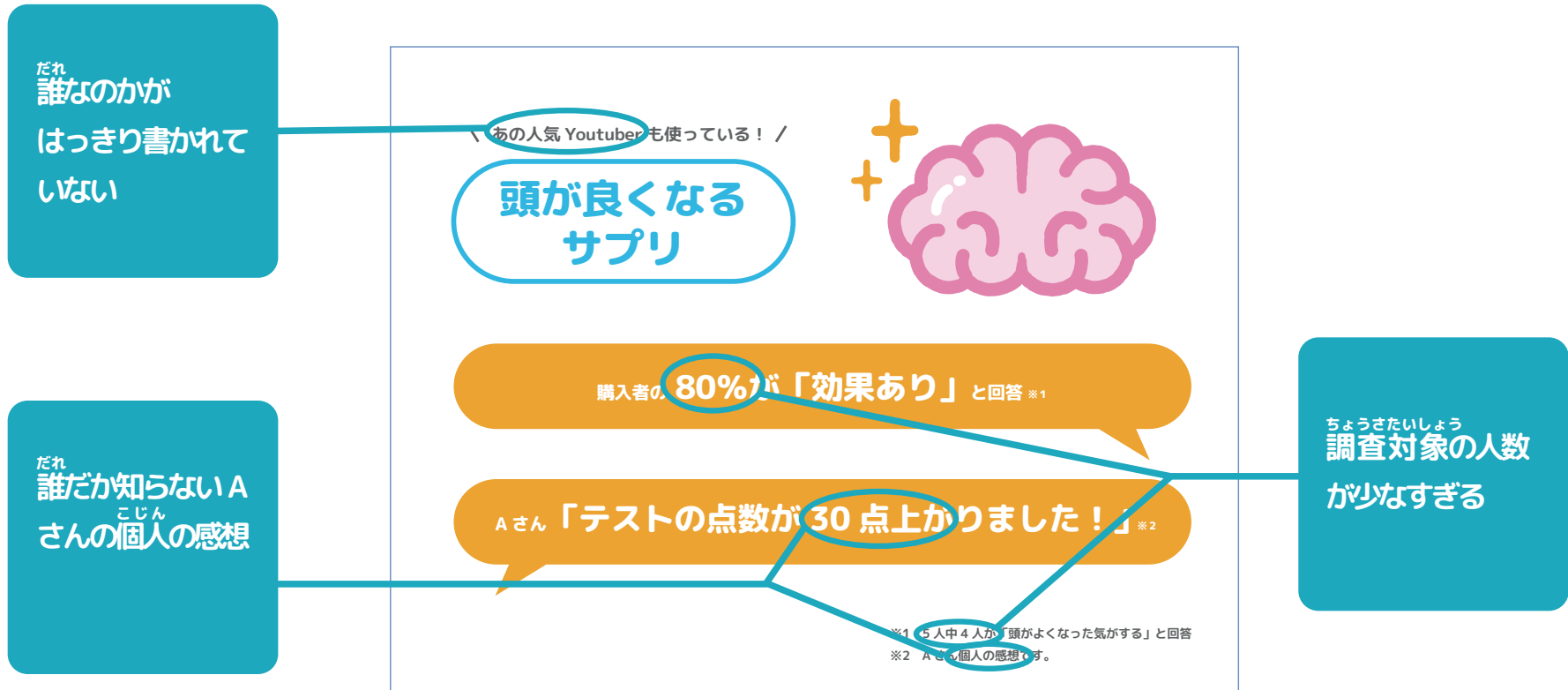
購入者の 80%が「効果あり」と回答 ※1

Aさん「テストの点数が 30 点上がりました！」 ※2

※1 5人中4人が「頭がよくなった気がする」と回答

※2 Aさん個人の感想です。





☆ スキルのポイント

こうしたデータを読み解く場合には、「何人に聞いたのか？」を意識する必要があります。

これだけ見ると、全体の80%がテストの点が30点上がっているように思いますが、小さい文字をよく読むと、30点上がったのはAさんの感想で、80%もわずか5人に聞いたものです。

さらに、5人中4人の回答も「頭がよくなった気がする」というあいまいな内容です。データを見て考えるときには、「どんな人に聞いたのか。」「何人に聞いたのか。」などを確認し、あまりに少ない人を対象にしたものは、信頼性が低いと考えるようにしましょう。



考える

まとめ

よき使い手になるために

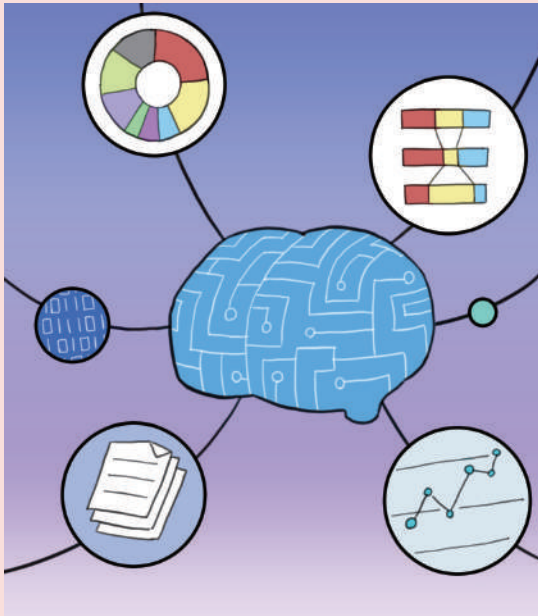
「考える」ためには、^{じょうほう}情報を整理しておくことが重要です。その整理をするためには、^{ゆうこう}端末は^{しゅだん}有効な手段になります。もちろん、じっくり考えたいときは、端末ではなく、紙とえんぴつの方が考えやすいこともあります。「考える」ために、どの方法がもっともよいのかを考えてみましょう。

チェックしてみよう

- ^{わたし}私は、^{じょうほう}上手な情報の分類の方法について説明できる
- ^{わたし}私は、^{端末}端末をどんなことに、どのくらいの時間使っているか説明できる
- ^{わたし}私は、いろいろなデータをきちんと^よ読み^と解くことができる



これからの社会では



AI（人工知能）は「考える」ことが得意なのでしょうか？ AI が得意な「考える」ことには、たくさんの情報を分析し、そこから考える（予測する）ことが挙げられます。例えば、たくさんの売上に関する情報を分析し、明日この商品がどれくらい売れるかを予想することは、AI が得意としています。AI は、「たくさんの情報を覚えたり、与えられた問題を考えたりする」ことが得意なのです。

考えてみよう①

人間よりも AI が向いていることには、どのようなことがあるだろうか？

考えてみよう②

AI よりも人間が得意なこと、人間にしかできないことは、どのようなことがあるだろうか？



共有する

端末を使うと、いろいろな情報^{じょうほう}を友だちと共有したり、まとめたことをわかりやすく発表したりすることができます。ここでは、端末を使って共有したり、発表したりするときに知っておくべきことや気をつけるべきことについて学びます。

最初にチェックしてみよう

- わたし 私は、上手に友だちと意見を共有する方法を知っている
- わたし 私は、チャットなどテキスト（文字）で伝えるときにどんなことに気をつければよいかを知っている
- わたし 私は、チャットで変なコメントを書かれたときに、どう対応^{たいおう}すればよいかを知っている

端末を使うと、いろいろな意見をすぐに共有することができます。

あなたは、グループで、「りんご^{とくちょう}の特徴」と「みかん^{とくちょう}の特徴」をふせんに書き、共有することにしました。しかし、Aさん、Bさん、Cさん、Dさんには、それぞれ^{こま}困ったことがあるようです。上手に活用するために、あなたはどのようにアドバイスしますか。

他の人の意見が読みにくいな…

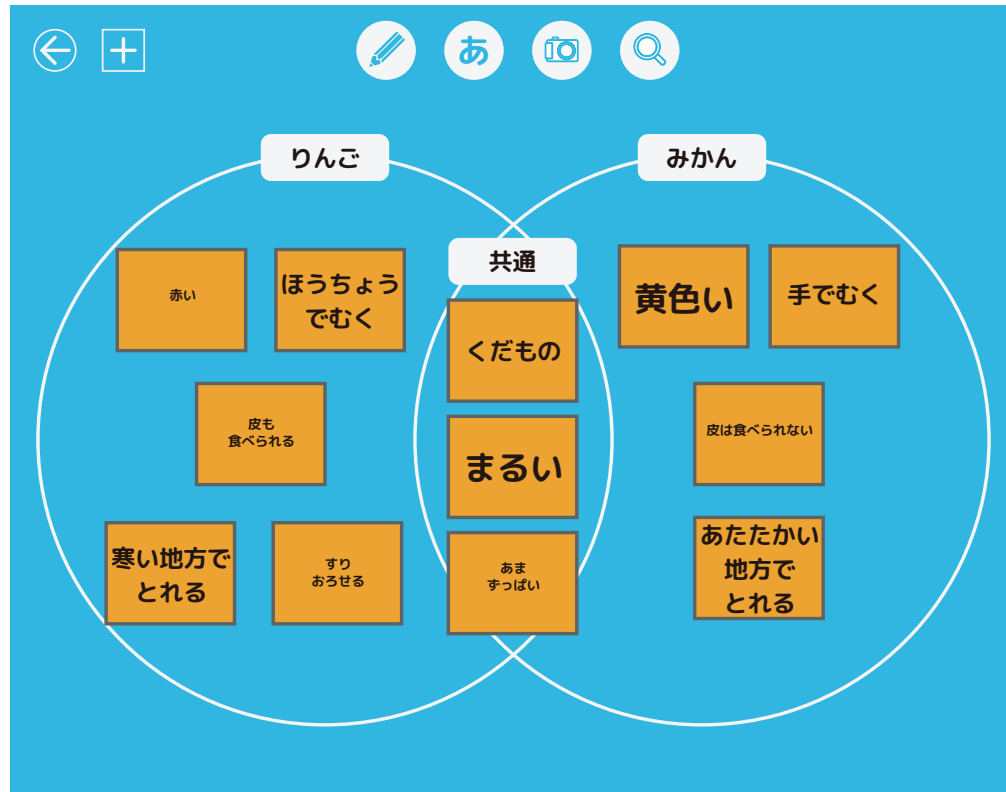


Aさん

間違えて、Bさんが書いたふせんを消しちゃった！



Bさん



どっちがりんごの特徴を書いたふせんだったっけ？



Cさん

新しいちがいを思いついたけど、つけ足して書いていいのかな？



Dさん



文字の大きさを
そろえると見や
すいよ

他の人の意見が
読みにくいな…



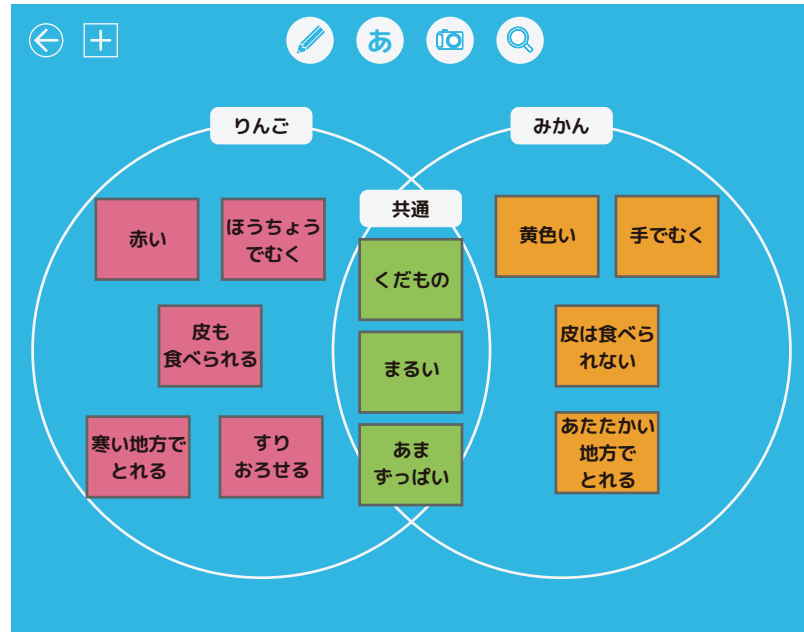
Aさん

^{もど}
元に戻せない時
は、友だちに伝
えた方がいいよ

間違えて、Bさん
が書いたふせ
んを消しちゃっ
た!



Bさん



どっちがりんご
の特徴を書いた
ふせんだっけ?



Cさん

新しいちがいを
思いついたけど、
つけ足して書い
ていいのかな?



Dさん

ふせんの色を変
えるといいよ

新しい考えは、
どんどん書き足
した方がいいよ

★ スキルのポイント

端末を使うと、いろいろな意見をすぐに共有することができます。また、その場で思いついたことをどんどん書き足すこともできますが、上手に共有するためには、いくつかのポイントがあります。

例えば、同じ色のふせんだと、どちらの意見なのかわかりにくいので、意見によって色を変えてみるとわかりやすくなります。字の大きさも、他の人とそろえておくと、見やすくなります。

また、もし^{まちが}間違えて友だちの意見を消してしまった場合には、「履歴」や「元^{もど}に戻す」ボタンで戻すこともできますが、もし戻すことができない場合には、正直に伝えて、もう一度書いてもらうようにしましょう。

相手に伝えるときには

次の4つの伝え方について、あなたがほめられていると感じる順に並べてください。^{なら}

1

口頭（対面）で笑顔で「まじめだね！」と伝えた

2

「まじめだね！（イラスト）」とメッセージを送った

3

「まじめだね」とメッセージを送った

4

「まじめだね！」とメッセージを送った





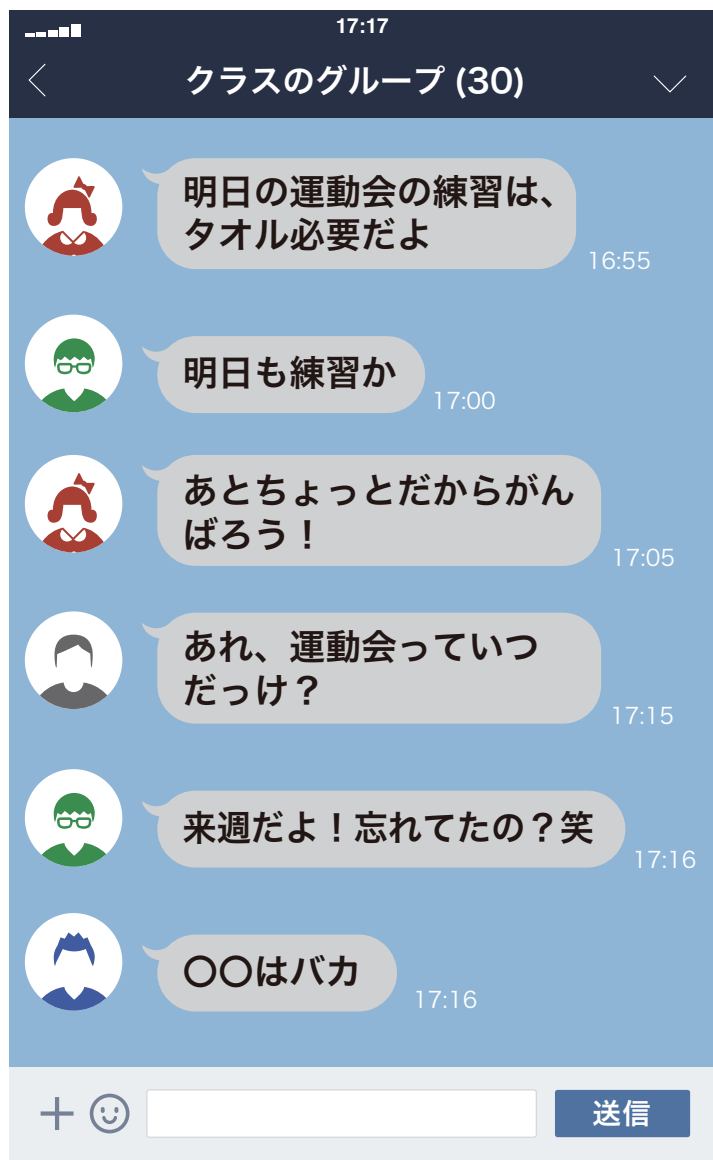
友だちと比べてみよう

★ スキルのポイント

口頭（対面）で伝える場合は、相手の顔の表情^{ひょうじょう}などから、相手の感情^{かんじょう}を読み取ることができますが、チャットなどのテキストメッセージの場合は、相手の感情^{かんじょう}を読み取ることが難しくなります。

同じ言葉でも「！」や「イラスト」を使うことで、自分や相手がどのように感じるのか、友だちと比較^{ひかく}してみましょう。

また、例えば、お願いするときやあやまる時など、口頭（対面）で伝えた方がよい場面、テキストで伝えたほうがよい場面を考えてみましょう。



みなさんのクラスのグループチャットに、「〇〇はバカ」という書き込みがありました。

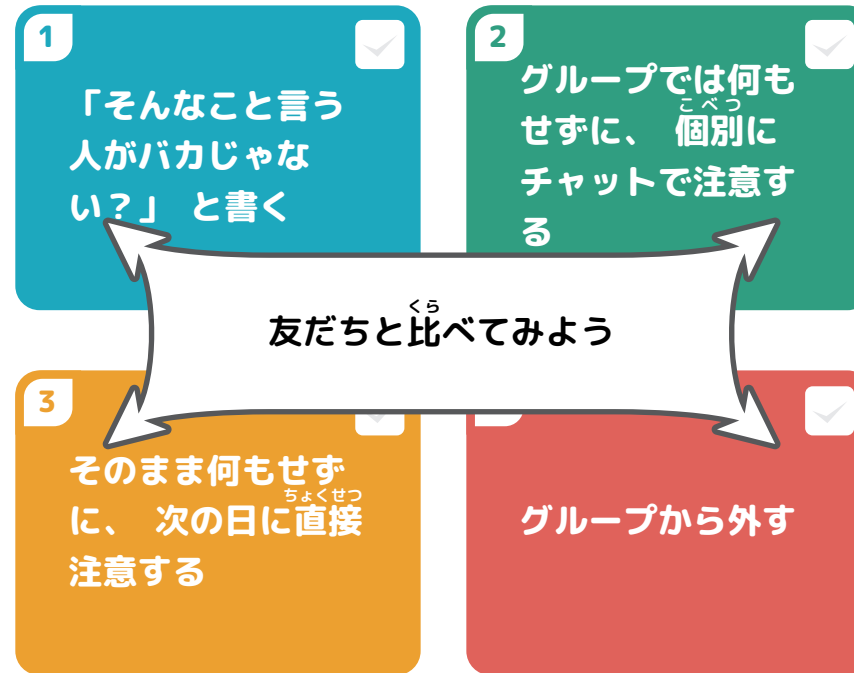
あなたは、どのよう^{たいおう}に対応しますか。

1 「そんなこと言う人がバカじゃない？」と書く

2 グループでは何もせずに、個別^{こべつ}にチャットで注意する

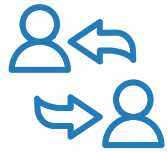
3 そのまま何もせず^{ちよくせつ}に、次の日に直接注意する

4 グループから外す



★ スキルのポイント

チャットを使うと、いつでも意見を共有することができますが、誰かを傷つけたり、自分が非難されたりするトラブルもあります。何か変なことを書き込まれた場合は、その場で書いた人を非難するようなコメントを書くと、相手と言いあいになってしまうこともあるので、まずは書き込まれた画面をスクリーンショットで保存し、少し時間をおいてから、個別のチャットや直接、注意するとよいでしょう。よりひどい書き込みがされた場合には、先生にも報告・相談するようにしましょう。



共有する

まとめ

よき使い手になるために

端末を使って「共有」や「発表」を行う場合には、相手のことを意識^{いしき}する必要があります。どんな人がこの情報^{じょうほう}を受け取るのかを想像^{そうぞう}しながら、「どうすれば相手に伝わりやすいかな」ということを考え、工夫してみましょう。

チェックしてみよう

- ^{わたし}私は、上手に友だちと意見を共有することができる
- ^{わたし}私は、チャットなどテキスト（文字）で伝えるときにどんなことに気をつければよいかを説明できる
- ^{わたし}私は、チャットで変なコメントを書かれたときに、どう対応^{たいおう}すればよいかを説明できる



SNSでは、いろいろな情報じょうほうが文字や映像えいぞうで共有されます。これらは、文字を目で見る、映像えいぞうを耳で聞くことで、その情報じょうほうを相手と共有できますが、最近では、「におい」を離れた人はなと共有する方法なども研究されています。これからの社会では、五感（目で見る・耳で聞く・口で味わう・鼻でかぐ・手でさわる）を相手と共有することもあるかもしれません。

考えてみよう①

今後、五感の中で、離れた人はなと共有されることはどんなことがあるだろうか。

考えてみよう②

もし、そうした情報じょうほうが他の人と勝手に共有されたら、どんな問題が起きるだろうか？



つくる

端末を使うと、いろいろなアイデアを表現したり、^{ひょうげん}友だちと一緒に資料をつくったりすることができます。^{いっしょ}^{しりょう}ここでは、端末を使って何かをつくる時に知っておくべきことや気をつけるべきことについて学びます。

最初にチェックしてみよう

- ^{わたし}私は、^{しりょう}上手に資料をデザインすることができると思う
- ^{わたし}私は、ネット上の写真や動画を使いたいときに、どんなことに気をつければよいかを知っていると思う
- ^{わたし}私は、「なりすまし」^{ふせ}を防ぐためにはどんなことに気をつければよいかを知っていると思う

かいたうれい
解答例

伝わりやすい

伝わりにくい

4

えどぼくふしよだいしやうぐん
江戸幕府初代将軍
徳川家康



えどぼくふ
1603年に江戸幕府を開いた

3



とくがわいえやす
徳川家康とは
えどぼくふしよだいしやうぐん
江戸幕府初代将軍である。
えどぼくふ
1603年に江戸幕府を開いた。

2

とくがわいえやす
徳川家康とは
えどぼくふしよだいしやうぐん
江戸幕府初代将軍である。
えどぼくふ
1603年に江戸幕府を開いた。

1

とくがわいえやす
徳川家康は、1600年の関ヶ原
の戦いで石田三成率いる西軍を
たあ
倒し、1603年に265年間続
えどぼくふ
く江戸幕府を開いた。また、
しん
1615年の大坂夏の陣により
とよとみし ほう
豊臣氏を滅ぼした。

☆ スキルのポイント

調べたり、考えたりしたことを誰かに伝える場合には、できるだけ見やすく、わかりやすい資料^{しりょう}をつくるのが重要です。

どうしても、調べたことや考えたことは全部伝えたいと思いますが、たくさんの情報^{じょうほう}を文字だけで伝えようとすると、どうしても見えづらく、どれが重要なのがわかりにくくなります。

必要な情報^{じょうほう}を選び、短い言葉で伝えたり、絵やイラストなどが入ると、相手に伝わりやすくなります。

また、文章を読むときは、左上→右→左下→右と「Z」の順番で読むと言われています。この順番に文字を配置するとわかりやすくなります。

次の4つの写真を「問題はありません」「注意が必要」に分けてみましょう。

1
動画共有サイトに
あるアニメを
ダウンロードした

2
学校の授業で
作ったHPにネット
上のイラストを
使った

3
自分で撮った風景
の写真を、授業
の発表スライドに
使った

4
友だちが公開した
ペットの動画を友
だちの許可を得て、
ダウンロードした

問題はありません

注意が必要



問題はありません

3

自分で撮った風景
の写真を、授業
の発表スライドに
使った

4

友だちが公開した
ペットの動画を友
だちの許可を得て、
ダウンロードした

注意が必要

1

動画共有サイトに
あるアニメを
ダウンロードした

2

学校の授業で
作った HP にネッ
ト上のイラストを
使った

★ スキルのポイント

動画共有サイトに公開されている動画やネット上の写真やイラストには、すべて著作権があります。

基本的には、きちんと許可を得てから利用する必要があります。ただし、違法に公開されたものは、ダウンロードすることはできません。その動画が違法に公開されたものではないかどうか、確認するようにしましょう。

特に、HPなどでたくさんの人に見せる場合には、その写真やイラストを使う際に許可が必要なかどうかをきちんと確認しましょう。また、自分がつくった作品が勝手に他者に使われないように、作品には「誰がつくったのか」という署名を入れておくとい良いでしょう。



「なりすまし」を防ぐには

ふせ

あなたの端末に、あなたになりすましてログインし、あなたの作品を勝手に変えたり、消したりするトラブルが起きてしまいました。

なぜ、こうしたトラブルが起きたのでしょうか。

次のキーワードの中から好きなものを選んで、なぜ「なりすまし」が起きたのか、説明してみましょう。

1 パスワード

2 友だち

3 ずっと同じ

4 かんたん
簡単なもの

5 のぞかれた

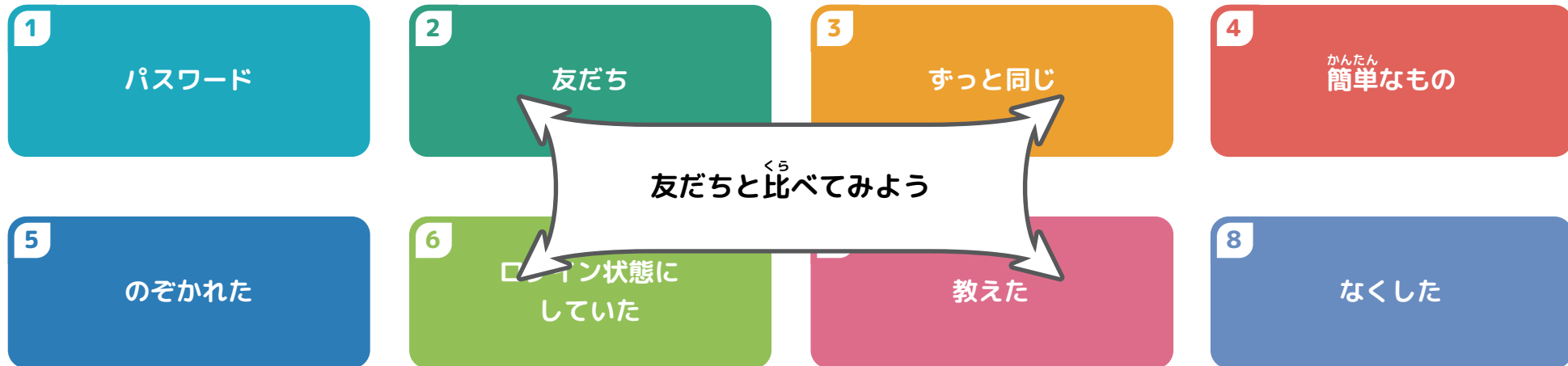
6 じょうたい
ログイン状態に
していた

7 教えた

8 なくした

使ったキーワード番号	説明
例) ⑥	例) ログイン状態にしていたまま、席をはなれてしまったから





☆ スキルのポイント

パスワードを友だちに教えたり、のぞかれたり、なくしたりしてしまうと誰かがそのパスワードを使ってログインしてしまう可能性があります。

また、パスワードがずっと同じだったり、簡単なものだったりすると、簡単に推測されて、ログインされてしまうこともあります。「なりすまし」を防ぐためには、パスワードを誰にも教えず、推測されにくいものにする必要があります。

また、他人のID・パスワード等を勝手に利用する「なりすまし」は、「不正アクセス禁止法」の違反になりますので、「なりすまし」がおきた場合には、すぐに先生に相談しましょう。





つくる

まとめ

よき使い手になるために

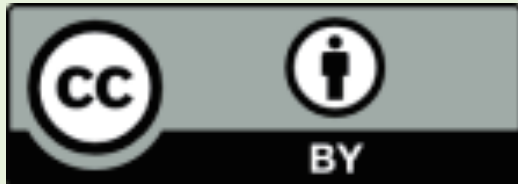
端末を使って「つくる」ときは、^{ちよさくけん}著作権のことを考える必要があります。「もし、自分がつくった作品が、誰かに勝手に使われたらどんな気持ちになるだろう」と^{そうそう}想像し、^{けんり}他者や自分の^{そんちよう}権利を尊重しましょう。また、^{ちよさくけん}著作権を^{しんがい}侵害した場合は、10年以下の^{ちようえき}懲役または1,000万円以下の^{ばっきん}罰金（またはその両方）が科されることとなります。もし、^{だれ}誰かがつくったアイデアをマネすることが^{ゆる}許される社会だとしたら、^{だれ}誰も新しいアイデアや作品をつくらなくなってしまいます。新しいアイデアや作品をつくることを^{そんちよう}尊重するために、^{ばっそく}重い罰則となっているのです。

チェックしてみよう

- ^{わたし}私は、^{しりよう}上手に資料をデザインすることができる
- ^{わたし}私は、ネット上の写真や動画を使いたいときに、どんなことに気をつければよいかを説明できる
- ^{わたし}私は、「なりすまし」を^{ふせ}防ぐためにはどんなことに気をつければよいかを説明できる



これからの社会では



画像：クリエイティブ・コモンズ・ジャパン
<https://creativecommons.jp/>



インターネット上にある作品は、著作権法^{ちよさくけんぽう}によって保護^{ほご}されており、基本的には許可^{きよか}が必要です。しかし、自身の作品をより広く知ってもらうために、許可^{きよか}なく自由に使ってほしいという人もいます。そこで、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス（CC）を利用することで、作者は著作権^{ちよさくけん}を保ったまま、作品を自由に広めることができます。例えば、このマークは、作者の名前や作品のタイトルを表示^{ひょうじ}することで、作者の許可^{きよか}をとらなくても自由に使うことができることを意味しています。

調べてみよう

クリエイティブ・コモンズ・ライセンスには、ほかにどんな種類があるだろうか。

考えてみよう

クリエイティブ・コモンズ・ライセンス広がった場合、どんな問題が起きるだろうか？



交流する

端末を使うと、クラスや学校内だけでなく、世界中の人と議論したり、交流したりすることができます。ここでは、端末を使って交流するときには知っておくべきことや気をつけるべきことについて学びます。

最初にチェックしてみよう

- わたし 私は、上手なチャットの使い方について知っていると思う
- チャットを使って議論ぎろんするときには、どんなことに気をつければよいかを知っていると思う
- 自分の情報じょうほうを入力するときには、あやしいサイトかどうかを見きわめることができる

次のことを行いたいときに、チャットと対面、どちらが効果的でしょうか。

1
見つけた画像^{がそ}を
グループで
共有したい

2
グループで新しい
アイデアを考えたい

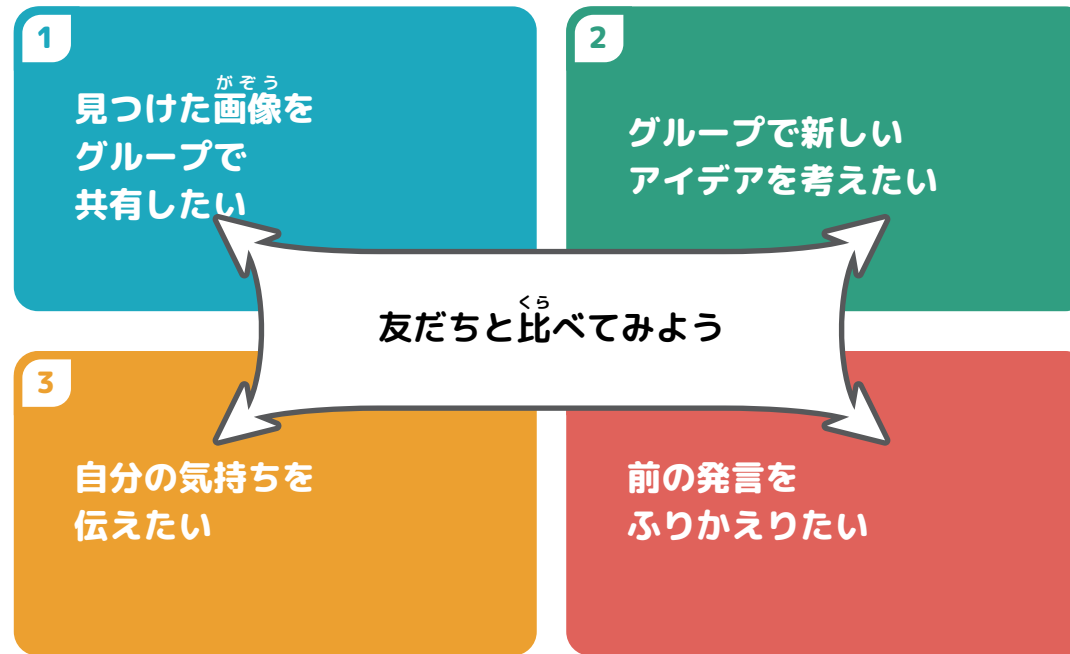
3
自分の気持ちを
伝えたい

4
前の発言を
ふりかえりたい

チャットの方がよい **A**

B 対面の方がよい





☆ スキルのポイント

チャットでの交流と対面での交流は、それぞれ良いところがあります。

チャットでは、^{じょうほう}情報が記録されるので、^{がぞう}画像の共有や発言のふりかえりがしやすくなります。対面では、^{きもち}気持ちを伝えたり、^{ぎろん}議論したりしやすくなります。

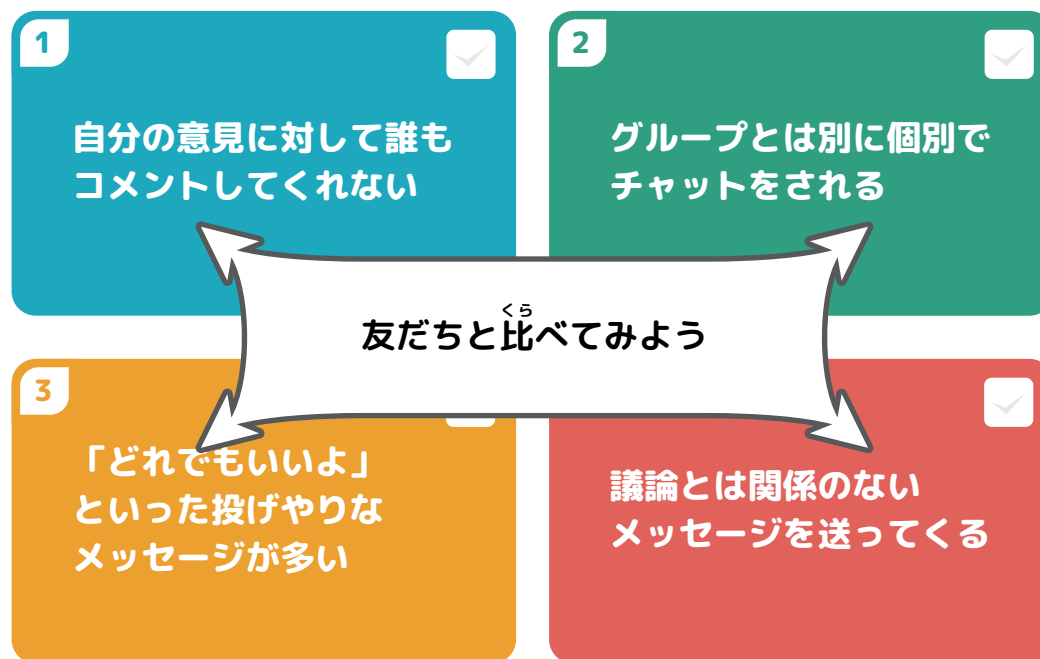
しかし、人によっては、対面よりもチャットの方が気持ちが伝えやすい、^{ぎろん}議論しやすいと感じる人もいますので、やりたいことと共に、他の人の^{とくせい}特性も考えて使いわけるようにしましょう。



グループでチャットを使って議論するときに、あなたが「一番イヤだな」と感じるものを1つ選んでください。

- 1 1 自分の意見に対して誰もコメントしてくれない
- 2 2 グループとは別に個別でチャットをされる
- 3 3 「どれでもいいよ」といった投げやりなメッセージが多い
- 4 4 議論とは関係のないメッセージを送ってくる



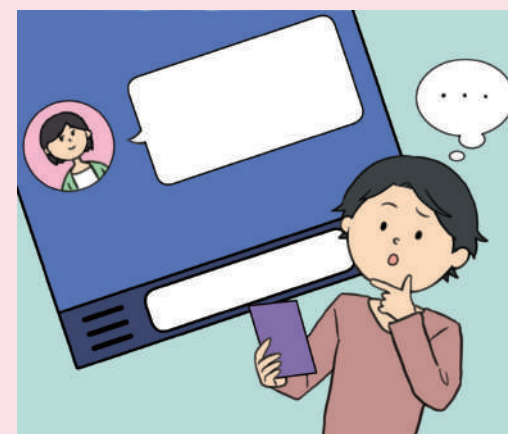


☆ スキルのポイント

グループでチャットを使うと、相手の顔が見えないので相手の感情がわからず、「なんでこんなことするんだろう」とイライラすることがあるかもしれません。でも、決して悪意がある場合だけではありません。

もしかしたら、グループでは言いにくいことや場をなごませようとして行ったことかもしれません。

グループでチャットを使って^{ぎろん}議論を行う場合には、自分のマナーを友だちに押しつけるだけでなく、全員でチャットのマナーやルールを考えておくといよいでしょう。



「問い合わせフォーム」に入力するときは

学校外の人に質問するために、^{しつもん}お問い合わせフォームに入力することにしました。
次のお問い合わせフォームの中で、「おかしいな・あやしいな」と思うところに○をつけてください。

お問い合わせフォーム

必要事項を入力してください。

名前 ※必須	<input type="text"/>
性別	<input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
生年月日	<input type="text"/>
メールアドレス ※必須	<input type="text"/>
住所	<input type="text"/>
質問内容 ※必須	<input type="text"/>

友達 出会い
恋人 婚活

会員数
100
万人

無料

今すぐ出会える

すぐにクリック ▶

PC にエラーがあります。修復するにはこちらをクリックしてください。

お問い合わせフォーム

必要事項を入力してください。

名前 ※必須

性別 男 女

生年月日

メールアドレス ※必須

住所

質問内容 ※必須

友達 出会い
恋人 婚活

会員数
100万人

無料

今すぐ出会える

すぐをクリック▶

PCにエラーがあります。修復するにはこちらをクリックしてください。

★ スキルのポイント

サイトの中には、広告のバナーなどがはられている場合もあります。

「エラーを見つけました」「すぐにタッチ」などという言葉が出てきたり、日本語の表現におかしいところがあったりする場合は、「あやしいな」と考えてみましょう。

そもそも、サイトが「あやしいな」と思ったら、「本当に問い合わせでよいのかな？」と考えてみましょう。もし、タッチしてしまった場合は、すぐにページを閉じたり、アプリを終了させてください。また、名前やメールアドレス以外に、性別や生年月日、住所などを入力することが求められていますが、これは本当に必要な情報でしょうか。

「本当に必要なかな？」と考え、不要な情報は入力しないようにしましょう。



交流する

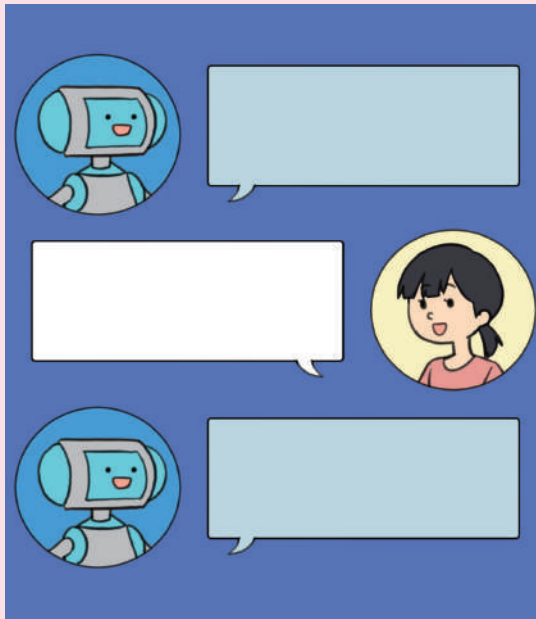
まとめ

よき使い手になるために

端末を使って「交流する」ためには、どんなツールが適^{てき}しているのかを考えることが重要です。例えば、文字だけの交流ならばチャット、映像^{えいぞう}での交流ならばビデオ通話など、様々なツールを選ぶことができます。もちろん、じっくりと議論^{ぎろん}したいときは、チャットではなく、対面^{たいめん}の方が議論^{ぎろん}しやすいこともあります。「交流する」ために、どの方法がもっともよいのかを考えてみましょう。

チェックしてみよう

- 私^{わたし}は、上手にチャットを使うことができる
- チャットを使って議論^{ぎろん}するときに、どんなことに気をつければよいかを説明できる
- 突然^{とつぜん}、メッセージが表示^{ひょうじ}されたときに、あやしいかどうかを判断^{はんだん}することができる



最近、製品^{せいひん}の使い方などを問い合わせたいときは、電話ではなくチャットで行うことが増えてきました。こうした問い合わせには、「チャットボット」と呼ばれる自動的に会話するプログラムが使われています。チャットボットは、「チャット」と「ロボット」を組み合わせた言葉で、問い合わせに対して、24時間365日いつでも対応^{たいおう}してくれるようなサービスです。これからの社会では、人の手に頼^{たよ}っていた仕事の一部をチャットボットに任せ^{まか}せることも増えてくるかもしれませんね。

調べてみよう

今後、どのような仕事の一部をチャットボットに任せ^{まか}ることができるだろうか。

考えてみよう

現在^{げんざい}、どのようなところで、チャットボットが使われているだろうか。



家で使う

端末は、学校だけでなく、家に持ち帰って使うこともできます。

家で宿題をしたり、友だちと一緒に課題の続きをしたりと、家で端末を使うことで、様々な学習を行うことができます。

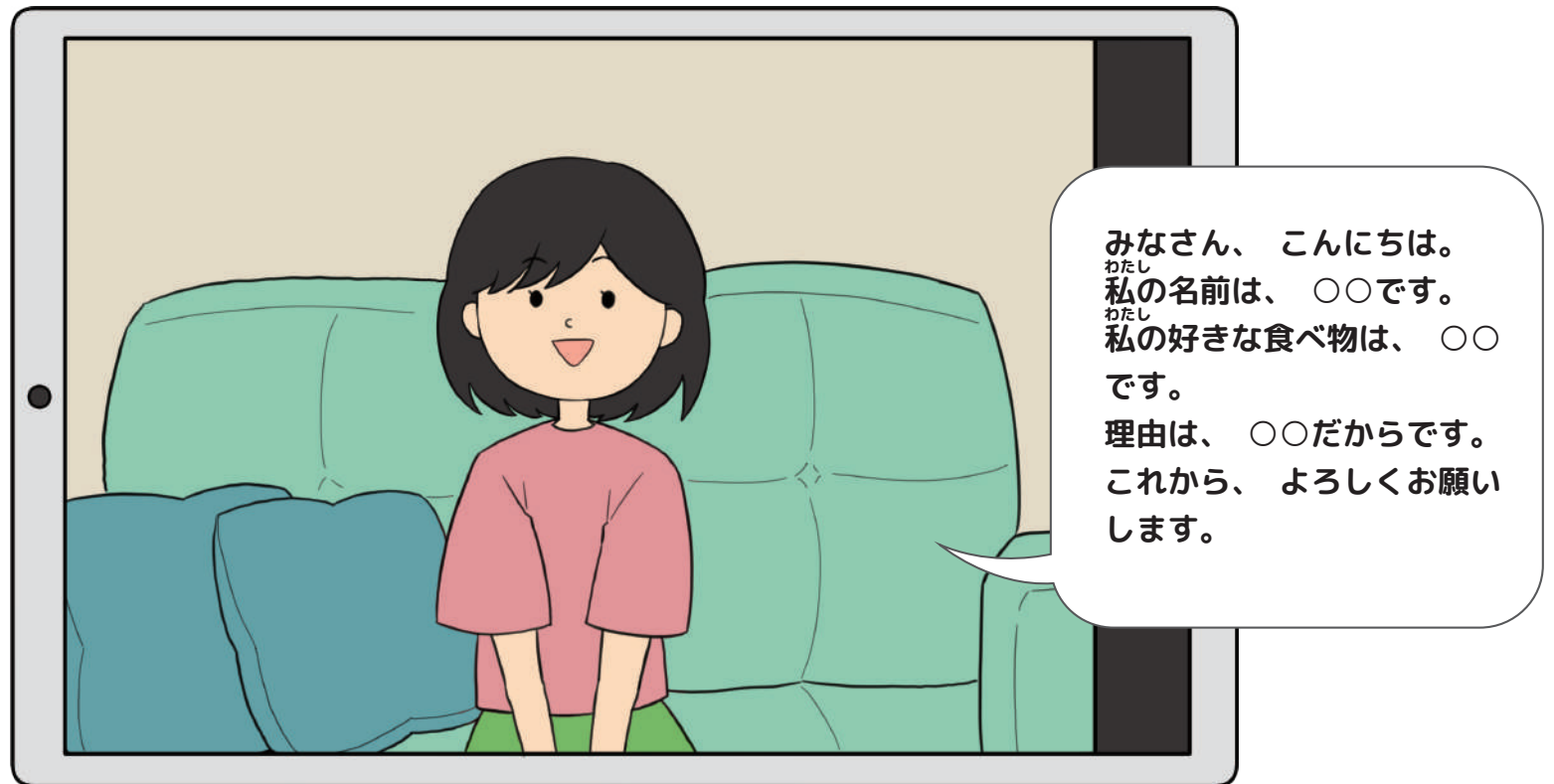
ここでは、端末を家で使うときに知っておくべきことや気をつけるべきことについて学びます。

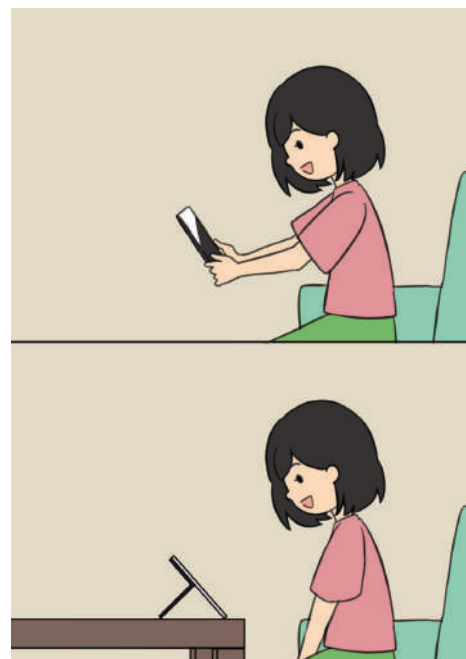
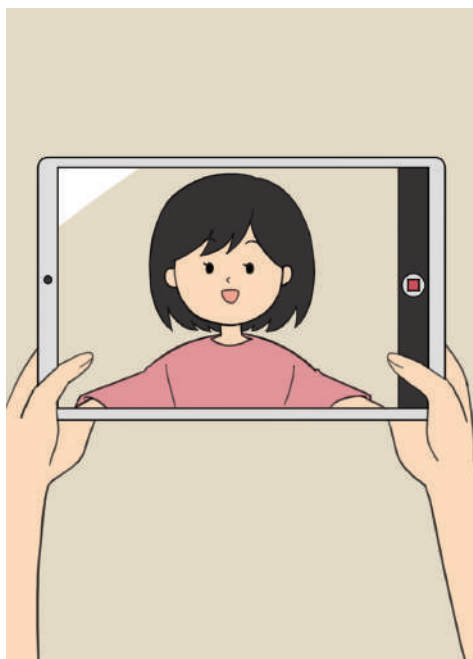
最初にチェックしてみよう

- 私は、練習のための動画を上手に撮ることができると思う
- 私は、「学習の目的」かどうかを判断して使うことができると思う
- 私は、「家庭のルール」を守って使うことができると思う

クラスで、^{じこしょうかい}自己紹介（好きな食べ物とその理由）をする必要があるのですが、家庭で、^{じこしょうかい}自己紹介の練習を一人ですることになりました。

カメラを使って、^{じこしょうかい}自分の自己紹介を動画にとって、見かえしてみましよう。
どのように撮ると、^{こうかてき}効果的でしょうか。





★ スキルのポイント

カメラで自分の様子を撮り、ふりかえると様々なことに気づくことができます。しかし、きちんと撮影しないと、ふりかえったときに違う印象を受けてしまいます。

まずは構図です。自己紹介の場合は、顔だけでなく、手も映るような構図で撮るとよいでしょう。

次に明るさです。暗い場所で撮ると、それだけで見た時の印象が変わってきます。できるだけ明るい照明の近くで撮るとよいでしょう。

最後に固定です。カメラを手に持ったまま撮影してしまうと、ブレてしまうので、固定して撮影するようにしましょう。

「学習の目的」と言えるのかな

次の家庭での端末の利用は、「学習の目的」と言えるのでしょうか。

「学習の目的と言える」と「学習の目的とは言えない」にわけてみましょう。

1

クラブ活動の練習のために、
端末でバドミントンの動画を見た

2

勉強するときに、
端末で音楽をきいた

3

国語の勉強のために
端末で小説を読んだ

4

友だちと仲良くなるために、
端末で友だちが好きなお笑いの動画を見た

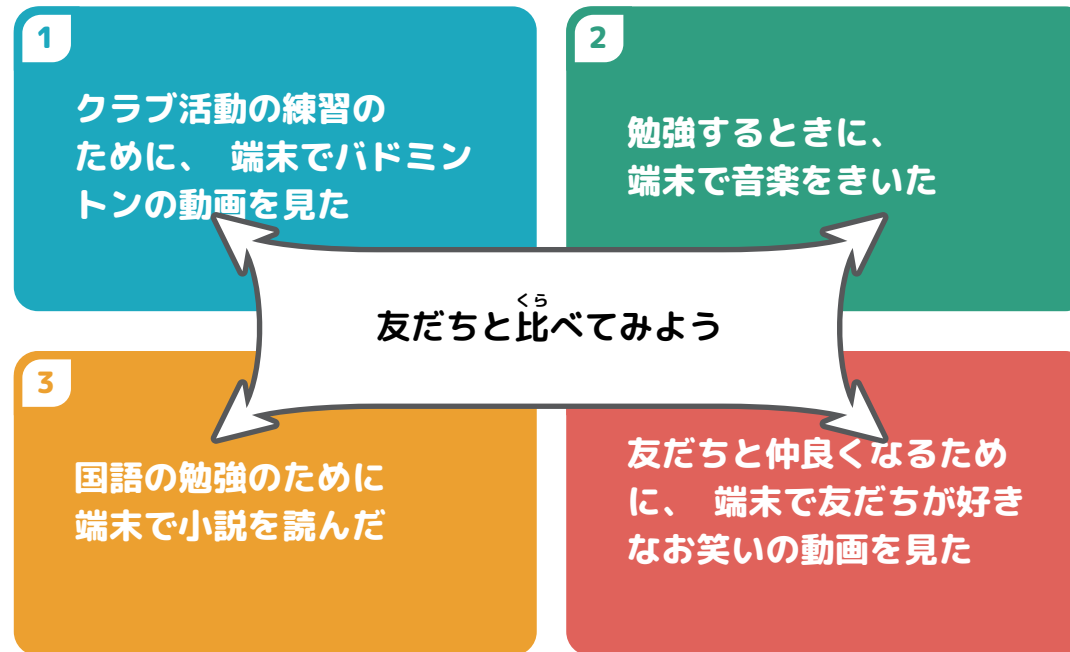
学習の目的と言える

A

B

学習の目的とは言えない





★ スキルのポイント

端末を家庭に持ち帰ると、自分で「どこまで利用するか」を決めることになります。

すべてのケースを挙げて、「どこまでが学習の範囲です」と決めることはできません。自分で、「どこまでが学習の範囲かな」と考え、学習の目的で端末を使うようにしましょう。

例えば、「もし学校の授業や休み時間だったら、そのことは許されるのかな？」と考えてみると、「学習の目的」の線引きが考えやすくなります。

ついついルールをやぶってしまうときは

あなたの家庭には、「宿題などのやることが終わったら、30分だけ動画を見てもよい」というルールがあります。でも、ついつい30分を超えて動画を見てしまうときがあります。

次の①～④のキーワードを使って、自分だったらどんな時に30分を超えて動画を見てしまうかを考えてみましょう。また、A～Dのキーワードの中から、自分ができるような工夫を1つ選んでみましょう。

1 続きが気になる

2 きりが悪い

3 むちゅう 夢中になってしまう

4 だれ 誰も注意してくれない

A 時計やタイマーを使う

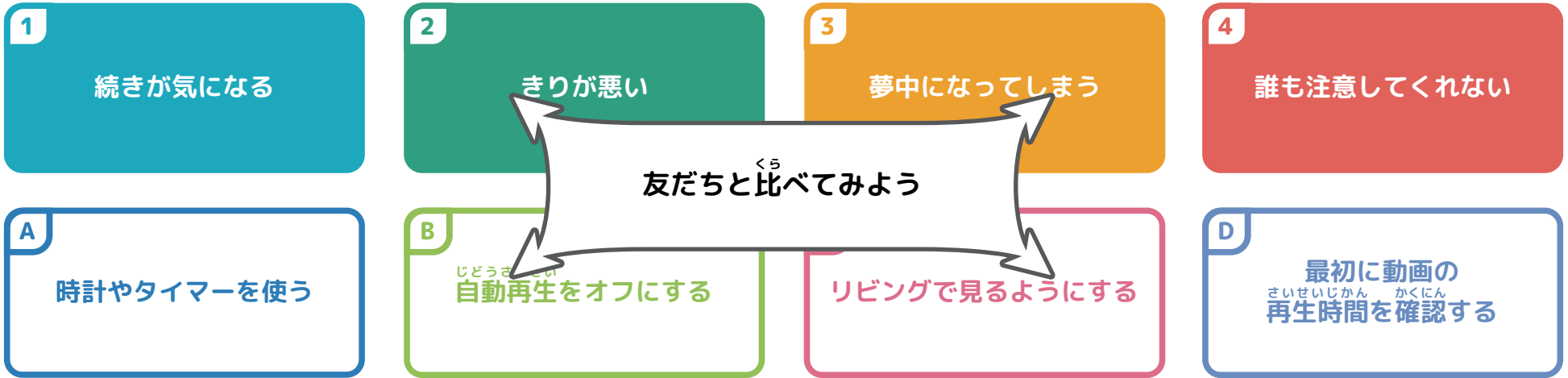
B じどうさいせい 自動再生をオフにする

C リビングで見るようにする

D 最初に動画の さいせいじかん 再生時間を かくにん 確認する

ルールを <small>やぶ</small> 破ってしまう理由	ルールを守れるようにする工夫
例) ④ <small>だれ</small> 誰も注意してくれない	例) c. リビングで見るようにする

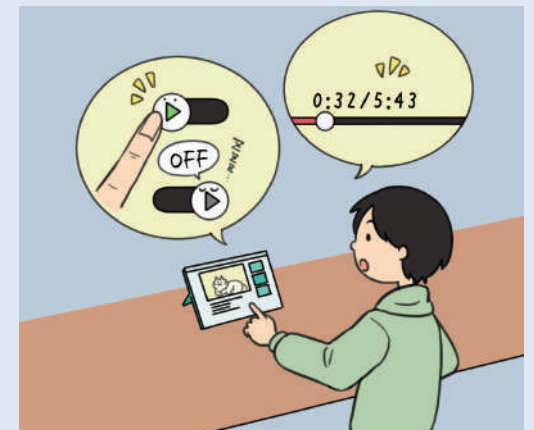




★ スキルのポイント

ルールを決めても、ついついやぶってしまう時はあるかもしれません。その時は、**どんな時に自分がやぶってしまうのか**を考えるとよいでしょう。

もし、次が気になるなら、動画の「自動再生」をオフにする、集中して時間がわからないなら、時計を自分の見えるところにおいて、アラームをかけるなど、**どんな時に自分がやぶってしまうのか**を意識して、その対策を考えてみましょう。





家で使う

まとめ

よき使い手になるために

「家で使う」ためには、家庭でルールを決めておくことが重要になります。端末を学習の目的として使うために、どんなルールがあればよいか、家庭で話しあってみましょう。また、ルールを決めるだけでなく、「どんな時にそのルールを破^{やぶ}ってしまうのかな」「どんな工夫をすれば、そのルールを守れるのかな」と考えてみるとよいでしょう。

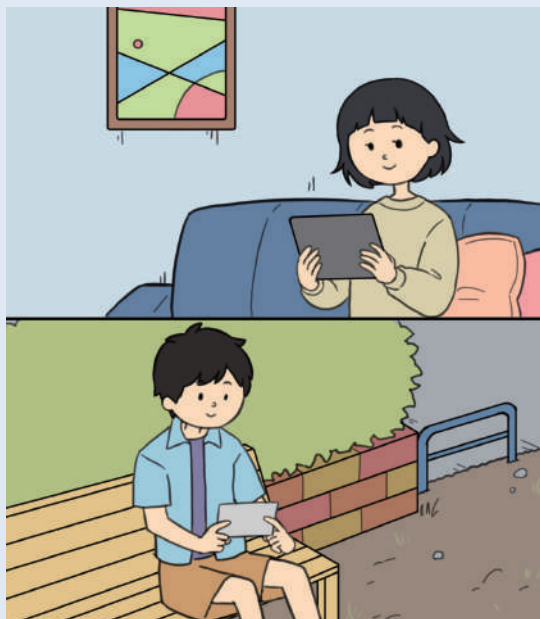
チェックしてみよう

- 私は、練習のための動画を上手に撮^とることができる
- 私は、「学習の目的」かどうかを判断^{はんだん}して使うことができる
- 私は、「家庭のルール」を守って、工夫して使うことができる



家で使う

これからの社会では



学校で学習したことを、家庭で引き続き学習することができるのはなぜでしょうか。これまで、情報は手元の端末に保存され、処理されていましたが、インターネット上に保存し、処理することで、スマホでも家のタブレットでも、学校でも家庭でも同じデータやサービスを利用することができます。これを「クラウド」と言います。

例えば、動画共有サイトでは、家のタブレットで見た動画を、家の外でスマホを使って見ても、その動画の続きから見ることができます。これからの社会でも様々なクラウドサービスが登場し、どんな場所でも同じように学習や仕事ができるようになるでしょう。

調べてみよう

クラウドを利用したサービスやアプリには、どのようなものがあるだろうか。

考えてみよう

クラウドを利用したサービスやアプリが広がった場合、どんな問題が起きるだろうか？

活用型情報モラル教材



はじめ



保護者の方へ

このGIGA ワークブックでは、1人1台の端末を上手に活用するために、基本となる情報活用能力（情報モラルを含む）を身につけることができます。

家庭でも、端末の上手な使い方や端末を使うためのルールについて、ぜひ話し合いをしてください。

ケータイ・スマホトラブル分類表

現在のネットに関するトラブルは、大きく以下のように分類することができます。

1 長時間利用



ゲームや動画、コミュニケーションにかかわる時間を使いすぎたり、「ながらスマホ」をする。

主に **A**

2 高額課金



たくさんのお金を使って、ゲームのアイテムなどを購入してしまう。

主に **A**

3 不適切サイトの閲覧



性的描写や暴力表現など青少年にふさわしくないサイトを閲覧する。

主に **B**

4 出会い



SNS で知らない人から会うことを求められたり、自分の画像を送ることを求められる。

主に **A** と **B**

5 著作権の侵害



無許可の映像や音楽のアップロードや、違法と知りながらの音楽や映像をダウンロードする。

主に **A** と **C**

6 不適切情報の発信



悪ふざけの写真やデマなどを SNS で発信する。

主に **C**

7 個人情報の投稿



SNS へのテキストや写真などの投稿から、個人を特定できる情報を流出させる。

主に **C**

8 悪口・いじり



グループトークでいじりや無視をしたり、短文の意味の取り違いによって誤解してしまう。

主に **C**

① 子どもと一緒に、起きやすいと思うトラブルにチェックを付けながら話し合ってみましょう。

② アプリやフィルタリングの対策を考えてみましょう。
大きく3つの対策が重要です。

- A** 家庭のルールを考えよう..... P107~114へ
- B** フィルタリングやアプリの設定..... P110~116へ
- C** インターネットにおけるコミュニケーションの特性..... P112へ

主体的に考えることを目指した「ルールの工夫」

次のルールは何が問題でしょうか。

ネットの
「使いすぎ」に
気をつけよう

スマホは
「夜遅い時間」には
使わない

ネットで
「たくさん」お金を
使わない

「」の中の表現にあいまいさがあるため、親と子どもとで基準が異なる場合があります。ルールを決めるときは、あいまいな表現をさけましょう。

「スマホは夜10時までしか使わない」というルールを破ってしまう子どもがいたら、どのように声を掛けますか。

A

ルールを破ったことを
叱る

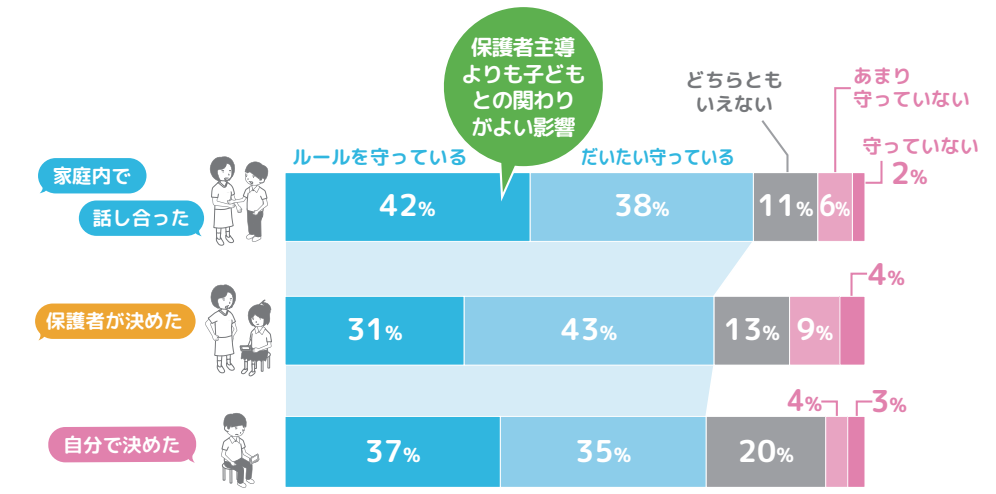
B

どのようにしたら
ルールを守れるかを
一緒に考える

Aのような「制限」によるコントロールから、Bのように子どもと一緒に対話をしながら「主体的なルールづくり」をするようにしましょう。

ルールの決め方と遵守の関係

高校生を対象とした調査によると、保護者主導でルールをつくったときより、子どもと一緒にルールをつくったときのほうが、子どもがルールを守る確率が高いことが分かっています。



「ネットを使い過ぎない」というルールが守られない理由

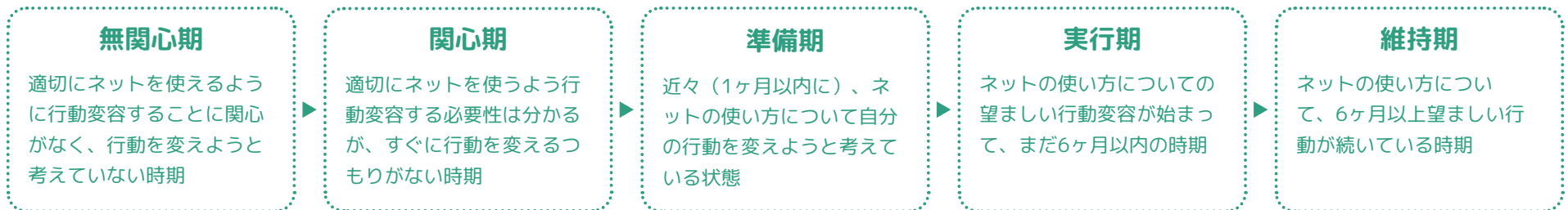
子どもは、「自分はネットやゲームを使いすぎている」と考える傾向があるため、「使い過ぎない」というルールは守られなくなりがちです。

「使い過ぎ」から抜け出すための5ステップ（ステージ）

下の5つのステップ（ステージ）に沿って声を掛け、行動変容を促しましょう。

1日のうちにどのくらいネットを利用しているか、子どもに具体的に書き出させるなどして、「長時間使い過ぎていること」、「他者よりも長く使っていること」を本人に自覚させることが、インターネット依存傾向の予防・改善のための行動変容のきっかけとして重要です。

インターネット依存傾向から抜け出す段階



ネットを使い過ぎていないか、子どもと確認してみましょう

以下の質問票で、8項目のうち5項目以上当てはまれば「病的使用者」と判定されます。

- ① インターネットを利用し、SNSやゲーム、ショッピングなどをするのを思い出したり、次の利用が楽しみになるなど、インターネットに夢中になっている。
- ② 満足するには、インターネットの利用時間をどんどん長くしていかなければならない。
- ③ 利用時間を減らしたり、やめようとしたりしても、うまくいかないことが繰り返しある。
- ④ インターネットの利用時間を減らそうとすると、落ち着かなくなったり、不機嫌になったり、落ち込んだり、いらいらしたりする。
- ⑤ インターネットを利用した活動の時間が、利用する前に予定していた時間より長くなる。
- ⑥ インターネットの利用のせいで、大切な人との関係を危うくしたり、勉強の機会を失ったりする。
- ⑦ インターネットに夢中になりすぎたせいで困ったことが起きても、ごまかすためにうそをつく。
- ⑧ 困っていることや不快なことから逃れるためにインターネットを使う。

スマートフォン・端末の保護者向け機能

スクリーンタイム

iPhone/iPad向け



© Apple Inc.

「スクリーンタイム」を使うことによって、iPhone、iPad、iPod touch でどのように時間を費やしているのかリアルタイムでまとめたレポートを確認し、管理しておきたいものについては制限を設けることができます。

親子で使い方を約束して、そのとおりに使えているかを確認しましょう。

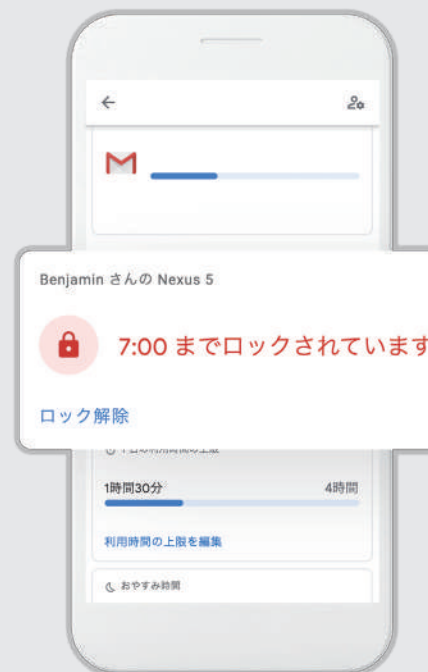


iPhone、iPad、iPod touch のスクリーンタイムの設定方法 (保護者向け) — Apple サポート

<https://www.youtube.com/watch?v=6KbTXIO2vU4>

ファミリーリンク

Android向け



Google が提供する無料のペアレンタルコントロールのアプリです。子どもと保護者の携帯端末にインストールすることで以下のことが可能になります。

- 子どものアプリ利用を管理
- 子どもの利用時間を管理
- 子どもの位置情報を確認

※子ども端末はAndroid Lollipop (5.1) 以降を搭載したAndroidスマートフォン、保護者端末はAndroid Lollipop (5.0) 以降を搭載したAndroidスマートフォンと、iOS 9 以降を搭載したiPhone、iPad でファミリーリンクを利用することができます。

YouTube Kids Android・iPhone/iPad向け



YouTube Kids は、13歳未満の子どもがより簡単に楽しくYouTubeを視聴できるアプリです。プロフィールを作成することで、視聴できるコンテンツ選択や、視聴時間を制限するタイマーの設定をすることができます。また適切なデジタル習慣を身に付けるために役立つ情報も提供しています。

Digital Wellbeing Android向け




毎日のスマートフォンの利用習慣を把握し、オフラインで過ごす時間を作る機能です。

- その日のスマートフォンの使用状況がグラフに表示され、自分の使い方を振り返ることができます。グラフをタップすることで、詳細を確認することができます。
- 勉強などに集中できるよう、気が散る原因となるアプリをワンタップで一時停止することができます。
- アプリの1日の利用時間の上限を設定することができます。動画の見過ぎなどに気付くことができます。

フィルタリングについて

犯罪・トラブルに巻き込まれないため、フィルタリングを設定することが大切です。スクリーンタイムやファミリーリンクにはフィルタリング機能があります。また下記のようなフィルタリング用アプリもあります。携帯電話会社の販売店に行き、最適なフィルタリングを設定してもらったり、相談したりしましょう。

あんしんフィルター for (キャリア名、ブランド名)



平成29年2月に、携帯電話事業者が提供するスマートフォン等のフィルタリングサービスのアプリアイコンが、統一されました。

iPhone、iPad は、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。Google、Google Classroom、Android、ファミリーリンク、YouTube、YouTube Kids、Digital Wellbeing は Google LLC の商標です。

8 悪口・いじり

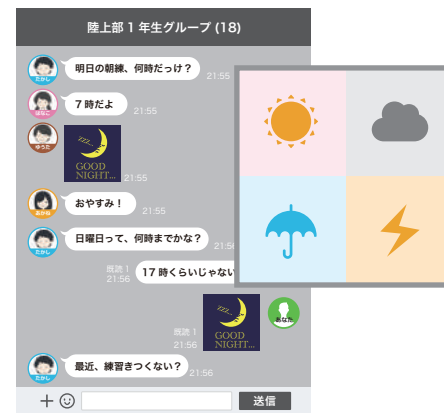


相手の
「イヤなこと」を
しないようにしましょう

というルールや指導で大丈夫？

「イヤなこと」の感覚が人によってズレやすく、ネットの特性によって、ズレがより大きくなります。

3つの視点からその内容を見てみましょう。



1 感覚のズレ

人によって「イヤだな」と感じる言葉には違いがあります。自分にとってイヤな言葉が、友だちのイヤな言葉と同じとは限りません。

2 ネットの特性

普段、「まじめだね」という言葉を解釈するときには、顔の表情やシチュエーション、トーンなどから、それがよい言葉なのか悪い言葉なのかを判断しています。しかし、メール等のテキストコミュニケーションの場合には、感情が伝わりにくく、それがよい言葉なのか悪い言葉なのかを判断するのが難しく、誤解が生じやすくなります。

3 「リスクの見積り」によるズレ

子どもたちは、「何が危険か」は分かっているのですが、「どのくらい危険か」というリスクの見積りがズレやすく、「このくらいは大丈夫だろう」と思うことにより、トラブルにつながってしまうことがよくあります。

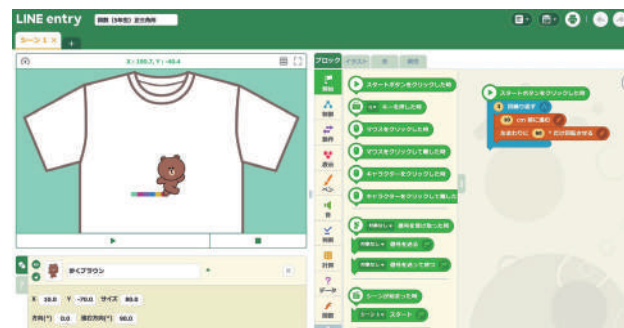
「LINE entry」は遊び感覚で楽しみながらプログラミングを学習することができる、プログラミング学習プラットフォームです。

4つの基本機能「学習する」「作る」「共有する」「マイページ」はすべて無料で利用可能です。



学習する

「学習する」では、LINEオリジナルの公式教材を無料でダウンロードできます。学校や家庭で子どもにプログラミングを教える際に役立てることも可能です。



作る

「作る」では、子どもたちが直感的に操作できるビジュアル型のプログラミング言語を使って、ブロックを組み合わせながらコーディングし、実行することができます。LINEのキャラクターを自由自在に動かしたり、オリジナルのゲームを作って遊んだりするような、自分だけの作品を作ることができます。

活用型情報モラル教材
GIGAワークブック にしお
スタンダード

ver.1.0

発行日 2022年10月31日

制作 西尾市教育委員会
一般財団法人LINEみらい財団
静岡大学教育学部准教授 塩田真吾
アラサキデザインスタジオ

LINE みらい財団

- ・本教材は、東京都教育委員会と一般財団法人LINEみらい財団との共同研究による成果物「SNS東京ノート」をベースとして、GIGAスクール構想に対応した内容を加えています。
- ・本教材の著作権は、一般財団法人LINEみらい財団が保有しています。
- ・本教材は、児童・生徒・保護者への啓発・教育を目的として、無償で提供する場合に限り、自由に利用することができます。これ以外での2次利用はおやめください。